

2025・4月～10月出発

QRコードを読み取っていただくとより詳細なツアー紹介がご覧いただけます。ぜひご覧ください→



期間限定の祭り・イベントを楽しむ旅 3コースをご紹介します

夏の風物詩エジンバラ・フェスティバル 「ミリタリー・タトゥー」の大スペクタクル 北イングランドとスコットランドの旅

毎年エジンバラで開催される「ミリタリー・タトゥー」は迫力ある軍楽隊の演奏と華麗なパフォーマンスが融合した圧巻のショーです。隊列の美しい動きや壮大な音楽が会場を包み込み、観客を魅了します。一度は見てみたいスコットランドの夏の風物詩をぜひ体感しに行きましょう。



ラインの火祭りを楽しむ ドイツの美しい街と ボーデン湖畔の旅

毎年ライン川沿いで開催され、古城やブドウ畑を背景に花火が打ち上げられるイベントです。ライトアップされた古城と夜空を彩る花火がとても幻想的な姿を見せてくれます。屋間とは全く違う姿を見せる「ラインの火祭り」を船上からゆっくりとお楽しみください。



ショパンコンクールも楽しむ ポーランドの美しき街々と 世界遺産の旅

5年に一度のピアニスト憧れの舞台、ショパンコンクールが2025年ワルシャワで開催。コンクール入賞者によるコンサートチケットは競争率が非常に高いですが、このたびは上位入賞者のコンサートチケット（2日目）を確保いたしました。日本人ピアニストの活躍にも期待です。



ワールド航空サービス 大阪支店LINE

国内・海外ツアーの先行案内やおすすめのコースを中心に、旬の情報をお届けします。ツアーのお申込みやパンフレットのご請求、催行状況のお問い合わせなども対応しておりますので、ぜひご登録ください。右記のQRコードをお読み取りいただくか、LINEアプリ内の「友だち検索欄」にIDを入力の上追加登録ください。

@671idobp



メールマガジン

おすすめのツアーや添乗員の帰国レポート、最新情報が満載の視察レポートなどをメールマガジンでお届けします。

ご登録はこちら



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
- ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることもあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 国＝ユネスコ世界遺産
- お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし 国＝軽食(通常よりお体にやさしい軽めな食事です)
- 乗り物：✎＝航空機 車＝バス 車＝列車 自＝自動車 船＝船 ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本出発時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2025年2月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

WEBもどうぞ
https://www.wastours.jp

ワールド航空 検索

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員

一般社団法人日本旅行業協会正会員

旅行業公正取引協議会会員

JTB

□ 東京支店 TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ 名古屋支店 TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICC O栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ 九州支店 TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

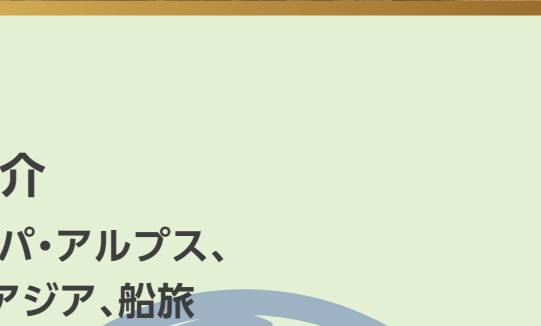
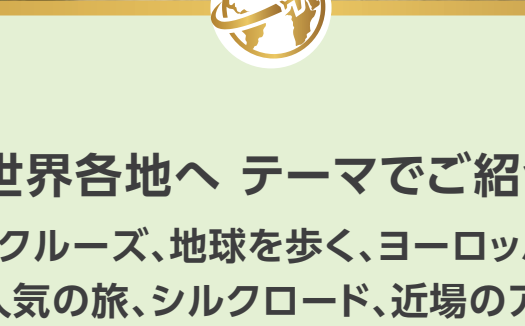
□ 札幌支店 TEL: 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

*総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号



世界各地へ テーマでご紹介

祭り、リバークルーズ、地球を歩く、ヨーロッパ・アルプス、
ワールド人気の旅、シルクロード、近場のアジア、船旅

大阪支店

おすすめの旅



西日本営業統括支店長
柴尾 祐樹

2025 MAY
～
2025 OCTOBER



関西空港以外からご参加の皆様へ お住まいの地域から「特別参加プラン」でお得に移動！

このパンフレットでご紹介するコースは、各地からも便利にご利用いただける「お得な移動プラン」(※1)をご用意しております。お住まいの地域からの国内線航空券代や発着空港近郊の前泊・後泊のホテル代が、お得な追加料金でご利用いただけます。(※2) どうぞ、お気軽にご利用ください。
(※1) 残席・残室に限りがあり、ご希望に添えない場合もございます。(※2) 但し、付帯条件がございます。詳しくは各支店までお問い合わせください。

【お得な移動プランの内容】 お住まいの地域からも、追加料金を加えてご参加が可能です。

往復国内線…追加料金¥10,000

往復国内線 + 前泊または後泊ホテル…追加料金¥15,000

往復国内線 + 前後泊ホテル…追加料金¥20,000

【宿泊予定ホテル】 関西空港近郊: 関西エアポートワシントンホテルまたはアストンプラザ関西空港

絶景のアラスカ氷河湾クイーン・エリザベスの船旅 各地から羽田・成田まで往復国内線…追加料金¥16,000

※航空会社の指定および便の指定はできません。その他、付帯条件がございますので、詳しくはお問い合わせください。また、羽田～成田空港間のリムジンバス代金はお客様ご負担となります。

ホテルのグレードの記載に関して
弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

今号ではテーマで旅をご紹介します

INDEX

頁	テーマ	ツアータイトル	日数	出発月	地域
3	祭り・イベント	ミリタリー・タトゥー 北イングランドとスコットランドの旅	9	7月	ヨーロッパ
5	祭り・イベント	ラインの火祭りを楽しむ ドイツの美しい街とボーデン湖畔の旅	10	6月	ヨーロッパ
7	祭り・イベント	～ショパンコンクールも楽しむ～ ポーランドの美しき街々と世界遺産の旅	10	10月	ヨーロッパ
9	リバークルーズ	ヨーロッパ縦断大ラインとローヌの船旅	13	10月	ヨーロッパ
11	リバークルーズ	絶景のドウロ川クルーズとポルトガル歴史の村	11	10月	ヨーロッパ
13	地球を歩く	海の絶景とトスカーナの田園風景キャンティトレイルを歩く	10	10月	ヨーロッパ
15	ビジネスクラス利用の旅	絢爛のアラビア ドバイ、アブダビの旅	7	8,9月	中近東
17	ヨーロッパ・アルプスの旅	4つの絶景山岳ホテルと氷河特急エクセレンスクラスの旅	11	8月	ヨーロッパ
19	ヨーロッパ・アルプスの旅	エンガディン地方の隠れ里シルスマリアと秘境ベルザスカの旅	9	9月	ヨーロッパ
21	ヨーロッパ・アルプスの旅	秋色のレマン湖畔と水辺の古都ルツェルン	9	10月	ヨーロッパ
23	ヨーロッパ・アルプスの旅	ドロミテの絶景とトレンティーノ地方の旅	10	7月	ヨーロッパ
25	人気の旅	バルセロナにはゆとりの3連泊 スペイン周遊の旅	11	10月	ヨーロッパ
27	人気の旅	美しきクロアチア、スロベニアとモンテネグロの旅	11	4,10月	ヨーロッパ
29	人気の旅	古代ギリシャの遺跡とエーゲ海の船旅	12	5,10月	ヨーロッパ
31	人気の旅	小国サンマリノ共和国とイタリア東海岸縦断の旅	11	5,9月	ヨーロッパ
33	人気の旅	秋色のラップランドと北極圏オーロラチャンスの旅	9	9月	ヨーロッパ
35	人気の旅	カルパチア山麓の古都とルーマニア郷愁の旅	10	7月	ヨーロッパ
37	人気の旅	コンボ、アルバニア、北マケドニアの旅	9	10月	ヨーロッパ
39	人気の旅	絶景のカッパドキアと悠久のイスタンブール	9	9月	中近東
41	人気の旅	東トルコ・ネムルート山とギョベクリ・テペ遺跡の旅	11	7,9月	中近東
43	人気の旅	オセアニア避暑計画 西オーストラリア マーガレットリバーとパース滞在の旅	9	8,9月	オセアニア
45	人気の旅	ジャカラングの季節 南部アフリカと喜望峰到達の旅	10	10月	アフリカ
47	人気の旅	キリマンジャロ山麓とケニア マサイマラ セレナホテル滞在の旅	10	8月	アフリカ
49	シルクロード	七彩丹霞も訪れる 古都西安から敦煌への旅	8	10月	アジア
51	シルクロード	西安からカシュガルへ 大シルクロード紀行 中国編	16	5,10月	アジア
53	近場のアジア	日本航空利用 世界遺産と歴史と自然の宝庫を訪ねて 武陵源・鳳凰古城・芙蓉鎮の旅	7	5月	アジア
55	船旅	日本航空ビジネスクラス・プレミアムエコノミークラス利用 絶景のアラスカ氷河湾クイーン・エリザベスの船旅	13	6,8月	クルーズ
57	船旅	白夜の時期のノルウェーとロフォーテン諸島へ 沿岸急行船南北10泊の船旅	14	7,8月	クルーズ

今号のテーマ

祭り・イベント	歴史や文化に彩られた世界各地のお祭りやイベントに身を投じる特別な旅。現地の人々が作り出す高揚に包まれ、非日常の感動を味わえます。
リバークルーズ	ゆっくりとした川の流れに任せ、兩岸には移ろいゆく景色が流れるリバークルーズの旅。田園風景や葡萄畑、美しい街並みを船上からの視点でお楽しみください。
地球を歩く	歩くからこそ楽しめる自然景観や、そこから見えてくる地域の魅力を味わっていただく旅。丘陵地帯、田園風景、海景色と変化に富んだイタリアの秋を満喫します。
ビジネスクラス利用の旅	上質なサービスと広々とした空間で快適な空の旅も楽しみなコース。需要が高まるビジネスクラスの座席を確保しご案内します。
ヨーロッパ・アルプスの旅	ヨーロッパ大陸の8か国にまたがる、アルプス山脈を舞台とした旅。夏から秋の美しい山岳風景や、歴史ある街並みを訪ねるコースをご用意しました。
人気の旅	毎年ご好評いただいているコースでありながら、改善を重ね完成度が高まっているワールドの人気コースです。自信を持ってお勧め致します。
シルクロード	2025年、これまでの実績をもとに新たに旅路としてのシルクロードに焦点を充て、ツアーを企画しました。ぜひ、旅の醍醐味を今のシルクロードで感じてみてください。
近場のアジア	日本から近く、短いフライト時間ででありながら、異国情緒あふれる風景や異文化に出会える近場のアジアの旅。
船旅	移動中も景色を楽しみながら、ゆったりと寛ぐことができる船旅。今回は雄大な自然を満喫する寄港地、そして変化に富んだ景色を船上からもご覧いただけます。

1

2

夏の風物詩エジンバラ・フェスティバル「ミリタリー・タトゥー」の大スペクタクル

北イングランドとスコットランドの旅

9日間



スコットランドの夏の風物詩ミリタリー・タトゥー（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

壮観な夏の風物詩「ロイヤル・エジンバラ・ミリタリー・タトゥー」を鑑賞

毎年スコットランドの夏を彩る「ロイヤル・エジンバラ・ミリタリー・タトゥー」は、エジンバラ城前の広場で開催される壮大なパフォーマンスです。タータンチェックのキルトをまとった各国の軍楽隊が、バグパイプやドラムの音色を響かせながら行進する姿は圧巻。夜空に浮かぶライトアップされたエジンバラ城を背景に、音楽と光が織りなす幻想的なひとときは、訪れる人々を魅了します。1950年から続くこの伝統的な祭典は、スコットランドの文化を体感できる特別なひとときを提供してくれることでしょう。



幻想的な光と火花が夜空を彩ります（イメージ）



ツアープランナーより

ロンドンを一歩出たところに英国の真髄が存在する、と言われるほど、英国には何度も訪れたくなる魅力があります。このたびは、奥深い英国の魅力再発見と季節感ある新鮮な出会いを求めて、英国を代表する個性豊かな地方都市と心癒される美しい田園を訪ねる旅を提案いたします。ビートルズの故郷として知られる歴史ある港町リバプールに、中世の町並みがそのまま残る古都ヨーク、この時季ならではの荒野一面にヒースの花が咲き誇るムーアズ国立公園を訪れます。そして8月のフェスティバルで賑わうスコットランドの壮麗な首都エジンバラでゆったり3連泊。映画『ハリー・ポッター』に登場する蒸気機関車の乗車も楽しみです。

ノスタルジックな田園風景を楽しむ鉄道旅

イギリス・ヨークシャー地方の美しい自然を走る保存鉄道「ノース・ヨークシャー・ムーアズ鉄道」に乗りします。1836年に開通し、グロスモントからピカリングまで全長約29キロを結ぶ路線です。蒸気機関車が牽引する姿は19世紀の趣がそのまま、広大なムーア（荒野）や森林、絵本に出てくるような村々をゆっくりと駆け抜けます。夏から秋にかけて

ムーアを覆うように咲くヒースの花も楽しみです。



夏から秋にかけて咲くヒースの花（イメージ）



ノース・ヨークシャー・ムーアズ鉄道（イメージ）

英国最大のゴシック建築と石畳の街ヨークに2連泊

イギリス北部に位置する歴史の街ヨークに2連泊します。街の中心には、英国最大のゴシック建築「ヨーク・ミンスター」がそびえ立ちます。内部の壮大なステンドグラスは必見。中世の雰囲気が漂う石畳の小道「シャンブルズ」の散策や、世界最

大級の鉄道保存博物館など見どころも豊富です。また、ヨーク郊外には傑出した世界遺産を有しながら、あまり訪れる機会がないドラムがあります。世界遺産の大聖堂やドラム城にも足を運びます。



英国最大のゴシック建築、ヨーク・ミンスター



歴史の街ヨークには2連泊滞在します

ノルマン様式の最高傑作の一つ、ドラム大聖堂

11世紀に建立された大聖堂とドラム城は街を見守り続けてきました。高さ66メートルの塔は、ドラムの街のシンボルとなっています。また、ノルマン様式からゴシック建築の移行期に建てられたため、一部に尖塔アーチが用いられるなどゴシック建築の先駆けともいえるヨーロッパ屈指の精巧な建物は必見です。



世界遺産のドラム大聖堂

世界遺産ハドリアヌスの長城

かつて、他民族の侵攻から北の境界を守るために築かれた「ハドリアヌスの長城」は、ローマ帝国時代の壮大な遺跡です。全長は117キロにもわたり、当時の建築技術の高さをうかがい知ることができます。



ハドリアヌスの長城

小説「嵐が丘」の舞台となったハワースへ

小説「嵐が丘」の作者エミリーや、「ジェイン・エア」の作者シャーロットなどブロンテ姉妹の故郷として知られるハワースは、石畳や歴史的な建物が並び風情ある村です。彼女たちが暮らした家は「ブロンテ博物館」として公開されています。



ブロンテ姉妹が住んでいたハワース村



ブロンテ姉妹の像

利用予定航空会社：カタール航空		ツアーコード：EB060Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・9日間】 7月31日(木)		エコノミークラス利用 ¥975,000	ビジネスクラス利用 ¥1,555,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥225,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間:国際線区間 (関空〜ドーハ〜マンチェスター／エジンバラ〜ドーハ〜関空)			
燃油サーチャージは旅行代金に含まれております。			
駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港18:30発→ ドーハ23:20着	夕刻、関西空港より、カタール航空にてドーハへ。	(機中泊) □□機
2	ドーハ01:20発→ マンチェスター06:45着⇐ リバプール10:00着	航空機を乗り換え、マンチェスターへ。 着後、バスにてリバプールへ。ビートルズゆかりの地やリバプールの市内観光。イギリス最大の英国国教会の●大聖堂や、港湾地区の○アルパート・ドック、○マッシュ・ストリート、●キャヴァーン・クラブを訪れます。	(リバプール泊) 機 昼 夕
3	リバプール09:00発⇐ ハワース ⇐ グロスモント16:40着⇐ ピカリング17:50着 ⇐ ヨーク19:00頃	午前、バスにて英文学の傑作「嵐が丘」の舞台となったハワースへ。●ブロンテ博物館、●バリッシュ教会を見学します。 午後、グロスモント駅より、歴史ある保存鉄道「ノース・ヨークシャー・ムーアズ鉄道」に乗車します。ヒースの花が咲く荒野の景色をお楽しみください(注1)。 夜、北部イングランドの古都ヨークへ。	【2連泊】(ヨーク泊) 朝 昼 夕
4	ヨーク	午前、ヨークの観光。イングランド最大のゴシック聖堂●ヨーク・ミンスター、●国立鉄道博物館、シャンブルズ通りなどへご案内します。 午後、自由行動。	(ヨーク泊) 朝 昼 夕
5	ヨーク08:00発⇐ ドラム ⇐ ハドリアヌスの長城 ⇐ エジンバラ18:30着	午前、イギリス初の世界遺産となった国●ドラム大聖堂、及び●ドラム城を訪ねます。 その後、国○ハドリアヌスの長城、●ローマン・アーミー博物館を見学します。 夜、スコットランドの首都エジンバラへ。	【3連泊】(エジンバラ泊) 朝 昼 夕
6	エジンバラ 【ロイヤル・エジンバラ・ミリタリー・タトゥー】	午前、国エジンバラの市内観光。●エジンバラ城、●ホルリウドハウス宮殿、○カールトン・ヒルなどにご案内します。(注2) 午後、自由行動。 夜、ロイヤル・エジンバラ・ミリタリー・タトゥーを鑑賞します。	(エジンバラ泊) 朝 昼 夕
7	エジンバラ	ご希望の方は、国街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。 終日、自由行動です。ご希望の方は、ロイヤル・マイルや旧市街の散策にご案内します。	(エジンバラ泊) 朝 □ 夕
8	エジンバラ14:45発→ ドーハ23:40着	午前、ゆっくりとお過ごしください。 午後、エジンバラより、航空機にてドーハへ。	(機中泊) 朝 □ 機
9	ドバイ01:30発→ 関西空港17:00着	深夜、カタール航空にて帰国の途へ。 夕刻、関西空港到着後、解散。	機 機 □

(注1) 自然条件により、ヒースの花はご覧いただけない場合がございます。
(注2) ホリルドハウス宮殿は王室所有の建物のため、行事やロイヤルファミリーの訪問などがある日には一般公開されない場合もございます。急遽ご案内できなくなる場合もございますので予めご了承ください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食5回、夕食4回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要 ■2025年1月8日以降、英国入国の際、電子渡航認証(ETA)が必要となります。ご自身で取得される場合は、ETA専用サイト(https://www.gov.uk/guidance/apply-for-an-electronic-travel-authorisation-eta)にアクセスして取得ください(実費：10英国ポンド。有効なパスポートのカラーコピー（顔写真の見開きページ）、クレジットカード、及びEMAILアドレスが必要となります)。 ■当社で代行取得をご希望の方は、取得手数料6,600円(税込)、及び申請料10英国ポンドを日本円にて承ります。必要書類につきましては、別途ご案内いたします。

ご宿泊ホテル

■リバプール：インサイド・バイ・メリア・リバプール
リバプールの中心部に位置し、キャヴァーン・クラブも徒歩圏内です。

■ヨーク：ヒルトン・ヨーク・ホテル
旧市街に位置する散策に便利なホテルです。

■エジンバラ：ヒルトン・エジンバラ・カールトン
ロイヤル・マイルのそばに位置し、エジンバラ旧市街の散策に便利なホテルです。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

古城のライトアップと花火が創り出す幻想世界

ラインの火祭りを楽しむ

ドイツの美しい街とボーデン湖畔の旅

10日間



ロマンチックなラインの火祭り（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

ロマンチックラインで眺める夏の花火

ドイツ夏の風物詩「ラインの火祭り」と呼ばれる花火をライン川にてご覧いただけます。日が落ちる頃、いよいよ花火の始まりです。地元の方に混じて川岸で眺めるのもよいのですが、混雑を避けるため、船上から見学いただくプログラムといたしました。夕刻早めに乗船し、船上で一緒に打ち上げを待ちましょう。花火をゆっくりと座って眺めるもよし、デッキで川風を感じながら愛でるもよし。ラインの夏を彩る一大イベントをお楽しみください。



ロマンチックなラインの火祭り(イメージ)



ツアープランナーより

ヨーロッパの旅の好適シーズンである6月の関空・福岡発の限定企画。年に僅か5回だけの「ラインの火祭り」は、一夜限りの希少なチャンス。大花火と古城、古い町並みのイルミネーションはまさに幻想世界。今回は国内外から殺到するごみに混じてではなく、ライン川の船上よりクルーズも愉しみながら、ゆったりと「ラインの火祭り」をご覧くださいます。ヨーロッパ最大のラインの滝、ボーデン湖の花の島、モーゼル河畔の名城エルツ、そしてヘルマン・ヘッセの古い大学街テュービンゲンに連泊。厳選した各地のホテルの中でも最後のケルン2泊では、世界遺産ケルン大聖堂の目の前に位置するホテルをご用意しました。渾身のドイツの旅へお出かけください。

ボーデン湖に浮かぶ「花の島」マイナウ島

ドイツ、オーストリアとの国境をなすボーデン湖畔に浮かぶ小さな島、マイナウ島。島全体が植物園になっており、バロック様式の宮殿や教会も持つ花の島です。マイナウ島はもともとジャングルのように荒れ果てていた島でした。20世紀初頭になってスウェーデンからやってきた伯爵が、世界中から樹木を集め、あらゆる草花を植えて見事な庭園を造り出したのが始まりです。一年中色とり

どりの花で覆われ、季節ごとに咲く花も異なります。



季節の花々が咲き誇るマイナウ島(イメージ)



マイナウ島 水の階段(イメージ)

ヘルマン・ヘッセ青春の町 テュービンゲンとその周辺

テュービンゲンは緩やかな坂に中世の面影を残す旧市街が広がる美しい町。ヘッセはこの町の書店で、見習いとして青春時代を過ごしました。旧市街には色鮮やかなフレスコ画で彩られた市庁舎や、現在、大学の校舎の一部として使われているテュー

ビンゲン城、ゆったりと流れるネッカー川沿いの散歩道などがあり、のんびりと散策を楽しむにはちょうどよい大きさの町です。このたびは連泊し、ネッカー川流域などにも足を延ばします。



古い大学の町でもあるテュービンゲン



ネッカー川流域の保養地バート・ヴィンブフェン

黒い森地方に点在する美しき田舎町を訪ねます

黒い森地方を代表する保養地で天然の湖があるティティゼーや、中世の面影残る、城壁に囲まれた町フィリンゲンなどを訪れます。黒い森の知られざる可愛らしい町めぐりをお楽しみください。



中世の町並みが残るフィリンゲン



黒い森地方の保養地ティティゼー（イメージ）

葡萄畑と古城 絶景が続くモーゼル川流域

ドイツでも屈指のワインの産地であるモーゼル川流域には、緩やかな丘陵地に小さな町や村が点在し、車窓に広がる河畔の風景に心がなごみます。河畔のドライブの後は、周囲を森に囲まれた谷間に佇むエルツ城を訪れます。中世からの姿を今に留める名城です。



周囲を森に囲まれたエルツ城(イメージ)

ゴシック建築の白眉 ケルンの大聖堂

ケルン最大の見どころである、2つのゴシック様式の塔を持つ壮麗な大聖堂の目の前にホテルを確保しました。1863年の創業以来、市内随一の高級ホテルとしての歴史を誇ります。ケルン大聖堂では、色鮮やかなステンドグラスや東方三博士の聖遺物箱など内部も必見です。



大聖堂の中では世界で2番目の高さを持つ塔 着工から完成まで600年の歳月を費やしたドイツが誇るゴシック建築

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、フィンランド航空
ツアーコード：EM566Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 6月30日(月)	エコノミークラス利用 ¥748,000	ビジネスクラス利用 ¥1,328,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥115,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間:国際線全区間（関空～ドバイ～チューリッヒ、デュッセルドルフ～ドバイ～関空） ※フィンエアー利用の場合には、日本発着の国際線区間にのみ適用となります。		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23：45発→	深夜、関西空港より中東主要都市へ。	（機中泊）□□機
2	ドバイ04：40着 ドバイ08：40発→ チューリッヒ13：20着＝ コンスタンツ18：00着	航空機を乗り換え、チューリッヒへ。 着後、バスにてヨーロッパの水量を誇るラインの滝の遊覧観光へ。 その後、シュタイン・アム・ラインに立ち寄り、ボーデン湖畔のコンスタンツへ。	【2連泊】(コンスタンツ泊) 機機夕
3	コンスタンツ (マイナウ)	午前、公共バスにてボーデン湖に浮かぶ花の島マイナウへ。 午後、自由行動。ご希望の方は、フレスコ画の美しいコンスタンツの町へご案内します。	（コンスタンツ泊）朝昼□
4	コンスタンツ09：00発＝ ティティゼー＝ フィリンゲン＝ ロットヴァイル＝ テュービンゲン17：00着	ご希望の方は、 黒い森 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。 午前、黒い森地方の可愛らしい町々へ。 湖畔の保養地ティティゼー、中世の面影残るフィリンゲン、出窓の家が建ち並ぶロットヴァイルなど訪れます。 その後、ヘルマン・ヘッセが過ごしたテュービンゲンへ。 夕食は黒い森地方の伝統料理をご用意しました。	【2連泊】(テュービンゲン泊) 朝昼夕
5	テュービンゲン	午前、テュービンゲンの観光。○ヘルダーリンの塔や市庁舎のある○マルクト広場、○ヘッケンハウアー書店、○シュティフト教会などをご案内します。 午後、自由行動。	（テュービンゲン泊）朝昼□
6	テュービンゲン08：00発＝ バート・ヴィンブフェン＝ ネッカー川古城街道＝ マインツ16：00着 【ラインの火祭り】	午前、木骨組みの家々が並び、中世さながらの街バート・ヴィンブフェンへ。 その後、ネッカー川沿いの古城を眺めながらドライブを楽しみます。 夕刻、マインツのホテルにチェックイン。 夜、 幻想的な「ラインの火祭り」 をご覧ください。	（マインツ泊）朝昼夕
7	マインツ10：00発＝ モーゼル河畔ドライブ＝ エルツ城＝ ケルン18：00着	午前、モーゼル河畔へ。美しい景勝ドライブを楽しみながら、静かな森の中に聳える●エルツ城を訪れます。 夕刻、ケルンのホテルにチェックイン。	【2連泊】(ケルン泊) 朝昼夕
8	ケルン	午前、ケルンの観光。世界遺産の●大聖堂へご案内します。 午後、自由行動。	（ケルン泊）朝□夕
9	ケルン11：00発＝ デュッセルドルフ15：25発→ ドバイ23：55着	出発までゆっくりとお過ごしください。 午前、バスにてデュッセルドルフ空港へ。 航空機にて、ドバイへ。	（機中泊）朝□機
10	ドバイ03：00発→ 関西空港17：15着	深夜、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夕刻、関西空港到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は、関西空港発着のエミレーツ航空を想定したものです。他の便、他の航空会社を利用する場合は、発着空港、時刻、日程が異なります。また、利用航空会社によっては、復路はフランクフルト空港を利用いたします。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食5回、夕食5回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル
■コンスタンツ：ホテル・ハルム・コンスタンツ コンスタンツ駅のそばに位置するホテルです。
■テュービンゲン：ドミツィル・テュービンゲン
■マインツ：ハイアット・リージェンシー・マインツ ライン川沿いに位置するモダンで快適なホテルです。
■ケルン：エクセルシオール・ホテル・エルンスト ケルン大聖堂のそばに位置する、1863年創業の歴史あるホテルです。
※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

ショパンコンクールも楽しむ
ポーランドの美しき街々と
世界遺産の旅 10日間



戦災から見事に復興を遂げたワルシャワ旧市街

ここに注目。旅のポイント

第19回ショパンコンクール
上位入賞者によるウィナーズコンサート鑑賞

2025年は、ポーランドの首都ワルシャワで5年に一度開催される「フレデリック・ショパン国際ピアノコンクール」の開催年です。世界最高峰のピアノコンクールへの注目度は今回も高く、コンクールの入場チケットは、販売開始とともに、すぐに売り切れとなるほど人気があります。前回、1年遅れで開催された2021年の第18回大会では、上位入賞の反田恭平氏、小林愛実氏ら日本のピアニストが活躍しました。コンクールは、4月から予備予選が始まり、10月の本選までの長い道のりが続きます。このたび弊社では、世界中から第二のショパンを目指す有望なピアニストが一堂に会すこの機会に、3回の予

選と本選を勝ち抜いた上位入賞者の演奏によるウィナーズコンサートのチケットをご用意できました。ショパンが愛したポーランドの町々や自然に浸りながら珠玉の音楽をご堪能ください。



世界中のピアニストの憧れ、ショパンコンクールが開催されるワルシャワの「フィルハーモニー・ホール」

【第19回ショパン国際ピアノコンクール】上位入賞者コンサート(演目未定)
日時:10月22日(水)(時間未定)
会場:ワルシャワ国立フィルハーモニー・コンサートホール
出演:コンクール上位入賞者
※出演者や会場は予告なく変更となる場合があります。予めお含みおください。



ツアープランナーより

5年に一度の祭典で、世界的権威を持つワルシャワの「フレデリック・ショパン国際ピアノコンクール」が2025年に開催されます。予選は4月からすでに始まり、本選はショパンの命日である10月17日の前後3週間に行われます。ワールド航空サービスの関西空港発着の旅では、本選の審査を終え、入賞者のみが演奏する上位入賞者によるウィナーズコンサートを鑑賞いただきます。秋深いワルシャワの午後、新たなスターが奏でる音色に、ぜひ耳を傾けてみてください。あわせて、中世の輝かしい歴史の舞台となったクラコフやグダニスク、そしてワルシャワなどの世界遺産の古都に連泊でゆったりと楽しむなど、見どころが充実した10月限定の旅です。ショパンコンクール・ウィナーズコンサートのチケットの関係で、募集は18名様までとさせていただきますので、お早めに検討くだされば幸いです。

蘇った古都ワルシャワでは歴史地区の散策と
ショパンの足跡を訪ねます

ワルシャワの街は一国の首都でありながら見どころは中心部に集まっており、徒歩でも十分に楽しむことができます。戦前は「北のパリ」と称された美しい街も、第二次世界大戦による戦災で破壊されました。戦後、ワルシャワを愛する市民の手によって忠実に復元され往年の美しさを完全に取り戻し、今日に至ります。世界文化遺産に登録された美都の散策と、聖十字架教会、ショパン博物館など、ショパンゆかりの地もご紹介します。また、「ピアノの詩人」ショパンが生ま

れたワルシャワ近郊の街、ジェラゾヴァ・ヴォラでは、当時の生活様式に触れられ、生家の周りは美しい公園として整備されており、小川の流れにしだれ柳の枝葉が垂れ落ちる様は実に風情があります。



市民の憩いの場、秋を迎えたワジェンキ公園のショパンの像



聖十字架教会の柱には文字通りショパンの魂(心臓)が納められています



ジェラゾヴァ・ヴォラのショパンの生家

中世の街並みが残る古都クラコフでは
旧市街の中心に3連泊

文化芸術の中心地として長らくこの国を支えてきた南の古都クラコフ。ポーランド国内の多くの街が第二次世界大戦の戦災に見舞われたなか、奇跡的に戦火を免れたため、中世の美しい街並みが残されています。欧州でも最大級といわれる広場や、交

易の中心地であった織物会館などが世界遺産にも登録されています。クラコフでは旧市街の中心、中央広場まで徒歩3分ほどの好立地なホテルで3連泊し、時間によって移り変わる街の表情を存分に味わっていただきます。



クラコフの旧市街 中央広場と聖マリア教会



ポーランド王国の歴史を紡いできたヴァヴェル城(イメージ)

塩の芸術で飾られた祈りの洞窟ヴィエリチカ

王都クラコフ繁栄の源となったヴィエリチカの岩塩坑。1,000年前に発見され、国の財源の3分の1を支えていたというから驚きです。地下101メートルの礼拝堂内にある、坑夫たちが岩塩を掘って作ったシャンデリアや「最後の晚餐」のレリーフは必見です。



ヴィエリチカ岩塩坑の礼拝堂

オリヴァ教会にて
オルガンコンサートの美しい音色を楽しむ

ハンザ同盟の港町グダニスクにあるオリヴァ教会では、7000本以上のパイプを持つオルガンの美しい音色をお楽しみいただきます。



グダニスクのオリヴァ教会にあるパイプオルガン

「世界で最もスープの種類が多い国」と称されるポーランド

ポーランドの国土の約40%が農業用地です。そんなポーランドを代表するお食事といえば、スープです。その種類は実に豊富で、代表的なものは「ジュレク」と呼ばれるライ麦を発酵させたスープで、ほかにもキノコのスープやボルシチスープなど、様々な種類のスープをご賞味いただけます。



ポーランドのスープ ジュレク(イメージ)

利用予定航空会社：フィンエア		ツアーコード：EE106Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 10月17日(金)		エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,278,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥69,000：1月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22:25発→	深夜、関西空港より、航空機にてヘルシンキへ。 (機中泊) □□機	
2	ヘルシンキ05:30着 ヘルシンキ07:10発→ クラコフ08:10着 (機中泊)	航空機を乗り換え、クラコフへ。 着後、 機中泊 ヴィエリチカ岩塩坑へご案内します。 午後、ホテルにチェックイン。 (機中泊) (クラコフ泊) 機中泊	
3	クラコフ	午前、 機中泊 クラコフの歴史地区を散策。 機中泊 ●ヴァヴェル城、○中央広場、○ユダヤ人地区にご案内します。 午後、ダ・ヴィンチ作「白テンを抱く貴婦人」を収める 機中泊 ●クラコフ国立美術館にて絵画鑑賞をお楽しみください(注1)。 (クラコフ泊) 朝昼□	
4	クラコフ (アウシュビッツ、 ビルケナウ)	午前、 機中泊 ●アウシュビッツ(アウシュビッツ)強制収容所と、第2収容所である 機中泊 ビルケナウへご案内します。(注2) 午後、クラコフに戻り、自由行動。 (クラコフ泊) 朝昼□	
5	クラコフ09:30発→ ワルシャワ15:00着	午前、バスにてワルシャワへ。 午後、ホテルにチェックイン。 (機中泊) (ワルシャワ泊) 朝昼夕	
6	ワルシャワ (ショパンの史跡巡り) (ショパンコン クール・ウィナ ーズコンサ ート)	ご希望の方は、 機中泊 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。 午前、公共交通機関にて 機中泊 世界遺産のワルシャワ歴史地区とその周辺に残るショパンゆかりの地を巡ります。祖国を離れるまで過ごした家や、心臓が納められる 機中泊 ●聖十字架教会、●ショパン博物館、ショパン像がある○ワジェンキ公園の見学。 午後、ホテルに戻ります。 夜、 機中泊 ショパンコンクールのウィナーズコンサートを鑑賞します(注3)。 (ワルシャワ泊) 朝昼機	
7	ワルシャワ08:00発→ ジェラゾヴァ・ヴォラ 08:00着	午前、バスにてジェラゾヴァ・ヴォラへ。 機中泊 ●ショパンの生家や、彼が洗礼を受けた 機中泊 ●ロフ教会を訪れます。 昼食は、 機中泊 ショパンが通ったホノラタにて。 その後、グダニスクへ。着後、グダニスク近郊の見どころへ。 機中泊 ●マルボルク城を見学。 夕刻、ホテルへチェックイン。 (機中泊) (グダニスク泊) 朝昼夕	
8	グダニスク (オリヴァ・オル ガンコンサ ート)	午前、ハンザ同盟で栄えた 機中泊 中世都市グダニスクの徒歩散策。○聖マリア教会、○金の門、○ドゥーギ広場へご案内します。 午後、 機中泊 ●オリヴァ教会にて荘厳なオルガンコンサートをお楽しみいただきます。 (グダニスク泊) 朝昼夕	
9	グダニスク12:00発→ ヘルシンキ15:05着 ヘルシンキ17:45発	午後、航空機にてヘルシンキへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
10	関西空港12:35着	午後、関西空港到着後、解散。 □□□	

(注1) 美術館の作品は貸し出しなどの理由でご覧いただけない場合がございます。
(注2) アウシュビッツの見学に参加を希望されない方は、クラコフでの自由行動となります。その際のご返金はございません。
(注3) コンサートの開始時間は2025年1月現在では未定となっております。正式な時間は、最終書面の旅のしおりにてご案内します。また、開始時刻によっては、この日の観光を他の日にご案内する場合がございます。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食7回、夕食5回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■クラコフ：グランド・ホテル・クラコフ
旧市街の中心である中央広場まで徒歩3分ほどの、抜群の立地を誇るホテルです。3連泊はのんびりとお過ごしください。

■ワルシャワ：ソフィテル・ワルシャワ・ヴィクトリア
ワルシャワの中心部に位置する立地の良いホテルです。

■グダニスク：ホテル・ハンザ
散策に便利な立地のホテルです。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

ご好評につき追加設定

地中海から北海を繋ぐ人気のリバークルーズ

ヨーロッパ縦断

大ラインとローヌの船旅

13日間



コブレンツ「父なる川」ラインと「母なる川」モーゼルが会う町。合流地点はドイチェス・エック(ドイツの角)と呼ばれています(イメージ)

ここに注目。旅のポイント

欧州の歴史を見続けてきた大河　ラインとローヌの船旅

船旅はローヌ川からスタート。アルルを出航した船は、カマルグ湿地帯やヴェルコール山地といったフランス南部の自然美もご覧いただきながら古都リヨンに向けてクルージング。一方のライン川は、古代ローマ時代からドイツの歴史を見守る主要交通路であったため、河畔には町が築かれ、現在では美しい古都として点在しており、見どころが次々と現れます。



レ・ボード・プロヴァンス(フランス)(イメージ)



マインツ大聖堂(ドイツ)　(イメージ)



ストラスブール(フランス)



ケルン大聖堂(ドイツ)



立派な大聖堂が君臨するケルン(ドイツ)

ツアープランナーより

フランスと神聖ローマ帝国との国境であったローヌ川、そしてゲルマン民族とローマ帝国との国境であったライン川。ヨーロッパをまるで南北に貫くかのように流れる2つの川を同時に旅すると、古い歴史をもつ美しい河畔の町々を訪ねるだけでなく、古代から現代にまで到る、河畔に築かれた地中海から北海に至るヨーロッパの歴史にも触れることができます。リバークルーズの旅では時間を効率よく使うことが可能で、河沿いの中世の町並みをバス旅より無理なく、多くご案内出来ますので、大移動をしながらも4連泊+6連泊でお荷物の出し入れは少なく、ラウンジやデッキで風景を眺めながらゆっくり過ごせるのも船旅の魅力です。どうぞお見逃しなくご参加ください。

溪谷沿いの古城を船上から眺める
世界遺産ロマンチック・ライン

ライン川の景勝区間といえば、マインツからコブレンツにかけての世界遺産に登録されているロマンチックラインです。古城が多く並び、ライン溪谷の美しい景色をお楽しみいただけるこの場所は、昔は船の難所として知られ、「ローレライ伝説」が生まれた地でもあります。魅惑的な溪谷美を船上からお楽しみください。



ロマンチック・ラインをクルージング(イメージ)

アルルからジープに乗りしカマルグ湿地帯の観光へ

自然保護区のカマルグ湿地帯では、ピンクフラミンゴやカマルグ固有の白馬や黒牛など、この地で暮らす様々な生き物に出会えるかもしれません。最高級品質と名高い自然塩「フルール・ド・セル」の産地でもあります。



カマルグ湿地帯をドライブします(イメージ)



ローヌ川から足を延ばし「フランスの絶景」へ

ヴェルコール山地はフレンチ・アルプスに通じる山脈一体に広がる地で、緑豊かな森林や草原、断崖絶壁の岩山など多様な自然が保護されている地区です。ワイナリー訪問とともに知られざるフランスの絶景をお楽しみください。



ヴェルコール地方の絶景

プレミアムシップ
「ファン・ゴッホ号」(ローヌ川) &
「シンフォニー号」(ライン川)

フランスの老舗クルーズ会社、クロワジ社が運航するリバークルーズ船、シンフォニー号とファン・ゴッホ号。いずれも2016年以降に改装され、より快適な船内滞在が可能となったプレミアムシップです。キャビンは14.5-16.5平米ですが、効率よく設備が整えられ清潔感があります。アッパーキャビンとメインキャビンの2種類、どちらのキャビンも窓が大きく取られ、キャビンに入ったときに明るく感じられます。

クルーズ中は、船内のレストランでシェフが腕を振るう、季節の食材に合わせたメニューも楽しみです。船内ではオールインクルーシブ制となり、いつでも飲み物を無料(一部の飲料は除く)でお楽しみいただくことができ、下船前の精算もスムーズです。※シャワーのみの客室となります。

ファン・ゴッホ号(ローヌ川)

シンフォニー号(ライン川)

SHIP DATA

- 建造年:1999年(2018年改装)
- 全長:110m ■ 全幅:11.4m
- キャビン数:54室 ■ 乗客人数:105人
- 客室:メインデッキ:約16.5㎡ (ツインベッド、シャワーのみの客室、窓の開閉不可) / アッパーデッキ:約16.5㎡ (ツインベッド、シャワーのみの客室、フレンチバルコニー (出窓)、窓の開閉可)

SHIP DATA

- 建造年:1997年(2017年改装)
- 全長:110m ■ 全幅:10.4m
- キャビン数:55室 ■ 乗客定員:106名
- 客室:メインデッキ14.5㎡ (ツインベッド、シャワーのみの客室、窓の開閉可(上部のみ)) / アッパーデッキ:約14.5㎡ (ツインベッド、シャワーのみの客室、フレンチバルコニー (出窓)、窓の開閉可)

■ 取消料について ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。		
旅行契約の解除期日		
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって60日目に当たる日以降～31日目に当たる日まで	に解除するとき	旅行代金の25%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降～15日目に当たる日まで	に解除するとき	旅行代金の37.5%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目に当たる日以降～当日まで	に解除するとき	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加		旅行代金の100%

当社では「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込みと必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されますことをお勧め申し上げます。

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エールフランスグループ、日本航空　ツアーコード：R023T		
集合・日数・出発日		旅行代金
【関西空港集合・13日間】10月15日(水)		
メインデッキ　約14㎡、シャワー	エコノミークラス利用 ¥798,000	ビジネスクラス利用 ¥1,318,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥160,000にて承ります)		
アッパーデッキ　約14㎡、シャワー	エコノミークラス利用 ¥878,000	ビジネスクラス利用 ¥1,398,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥240,000にて承ります)		
お部屋の広さはバルコニーがある場合、バルコニーを含みます。		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間に適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000 / 10月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23:45発	各地空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ05:15着 08:45発 ニース13:40着 アルル18:00乗船	航空機を乗り換え、ニースへ。着後、バスにてアルルへ向かいます。夕刻、「ファン・ゴッホ号」に乗船。ウェルカムカクテルをご用意しました。 【4泊5日クルーズ】(船中泊) 機機夕	
3	アルル カマルグ ボール・サン・ルイ午後発 マルティエグ夕刻着 アルル深夜着	午前、カマルグの観光。ジープに分乗し、広大な湿地が続くカマルグ地方自然公園を巡ります。 午後、船はマルティエグに向けクルージング。着後、マルティエグにて自由散策。その後、船はアルルに戻ります。 (船中泊) 朝昼夕	
4	アルル レ・ボード・プロヴァンス アルル午後発 ヴィヴィエール夜着	午前、バスにて美しい村レ・ボード・プロヴァンスにご案内します。午後、ヴィヴィエールに向けクルージング。 (船中泊) 朝昼夕	
5	ヴィヴィエール朝発 ラ・ヴルト午後着 ヴェルコール山地 タン・レミタージュ朝発 リヨン深夜着	午前、ラ・ヴルト・シュル・ローヌに向けてクルージング。午後、ヴェルコール山地の観光へ。ディーのワイナリーにて試飲を楽しみます。 船は、リヨンへ向かいます。 (船中泊) 朝昼夕	
6	リヨン午前発 パーゼル午後着 パーゼル夜発	「ファン・ゴッホ号」を下船し、バスにてパーゼルへ。パーゼルにて、「シンフォニー号」に乗船します。ウェルカムカクテルをお楽しみください。 夜、船はパーゼルを出航します。 【6泊7日クルーズ】(船中泊) 朝昼夕	
7	ブライザッハ朝着 (コルマル)	午前、ごゆっくりお過ごしください。 午後、コルマルへ。●ワンダーリンデン美術館や旧市街散策にご案内します(注)。 (船中泊 / ブライザッハ停泊) 朝昼夕	
8	ブライザッハ朝発 ストラスブール午後着 ストラスブール夜発	午前、ドイツとフランスの景色を左右にご覧いただきながら、ストラスブールへ向けてクルージング。 着後、ストラスブールにてポートツアーと●大聖堂の見学ご案内します。 夜、船はマインツに向けて進みます。 (船中泊) 朝昼夕	
9	マインツ午前着 マインツ午後発 ロマンチックライン コブレンツ夕刻着	午前、徒歩にてマインツの観光。○大聖堂と旧市街散策、●グーテンベルク博物館にご案内します。 午後、ロマンチック・ラインのクルージングをお楽しみください。船は景勝地ローレライを通過します。 船は、コブレンツへと進みます。 (船中泊 / コブレンツ停泊) 朝昼夕	
10	コブレンツ朝発 ケルン午後着 デュッセルドルフ夕刻着	午前、ケルンに向けクルージング。着後、ケルンの観光。●大聖堂の見学と市内散策。 その後、バスにてデュッセルドルフに移動し、再乗船。 夕食はガラディナーをお楽しみください。 (船中泊 / デュッセルドルフ停泊) 朝昼夕	
11	デュッセルドルフ午前発 クサンテン午後着 アーネム ナイメーヘン19:00発	午前、船はクサンテンへ向けて出航。 バスにてオランダのアーネムへ。伝統家屋や風車などが見られる●オランダ野外博物館にご案内します。 ナイメーヘンにて再乗船し、アムステルダムに向けて出航。 (船中泊) 朝昼夕	
12	アムステルダム午前下船 (アムステルダム国立美術館) アムステルダム15:20発 ドバイ23:59着	午前、船を下船後、●アムステルダム国立美術館にご案内します。午後、航空機にてドバイへ。 (機中泊) 朝□機	
13	ドバイ03:00発 関西空港17:15着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。夕刻、各地空港に到着後、解散。 機機□	

※日程表の時刻は関西空港発着のエミレーツ航空の便の利用(往路はニース着)を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、往路の到着空港は、リヨンまたはトゥールーズ、またはマルセイユ空港の利用となる場合があります。※3～11日目の観光は船側が主催する下船ツアーを利用するため、バス及び観光は他の乗船客との混乗となります。また、停泊地や出航時刻、観光順序や内容、船のイベントは船側の都合により変更となる場合があります。(6日目のリヨン～パーゼルの移動も船側が用意するバスを利用する為、他の乗船客との混乗となります)(注)ワンダーリンデン美術館の閉館日にあたる為、アンジ美術館へご案内します。

ご旅行条件とご注意	
■最少催行人員:10名様	■食事:朝食10回、昼食9回、夕食10回
■添乗員:関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。	■バスポート必要残存有効期間:帰国時150日以上
■バスポート直近未使用欄:2ページ以上	■船内チップは1日あたり8ユーロ程度が目安となります。合計96ユーロ(40ユーロと56ユーロ)を目安に皆様それぞれご用意ください。

世界遺産の渓谷をゆく人気のリバークルーズ 絶景のドウロ川クルーズと ポルトガル歴史の村 11日間



世界遺産の港町ポルトからクルーズは始まり、ドラマチックな渓谷クルーズを終え、再びポルトへ戻ってきます

ここに注目。旅のポイント

ポルト発着、世界遺産ドウロ渓谷をゆく400キロの船旅

ドウロ川の全長は897キロ。スペイン北部に源を発しポルトガルを流れ、ポルトから大西洋に注ぎます。ドウロとはケルト語の水に由来するとともに、上流域のドウロ渓谷は、古代ローマ人にとってブドウ、オリーブの重要な産地であり、豊かな実りをもたらしたことから、ポルトガル語で「黄金」の意味を持ちます。今回ご案内するのはポル

ト発着のおよそ400キロの旅。ヨーロッパ最大の落差を越える水門通過もハイライトの一つです。



ヨーロッパ最大の落差を誇る水門を通過(イメージ)



ドウロ渓谷をのんびりクルーズ(添乗員撮影)



ラメーゴのノッサ・セニョーラ・ドス・レメディオス教会

ツアープランナーより

ポルトガル北部、古都ポルトの中心を流れるドウロ川。中世の昔からイベリア半島内陸部との交易の大動脈として、様々な交易品はもちろんのこと、文化、芸術も各地に伝えてきました。近年、そのリバークルーズがヨーロッパで大変人気を集めています。流域には様々な見どころがありますが、なんとと言っても風光明媚な景色が大きな魅力でしょう。河畔の急峻な斜面を切り開いて作られた段々のブドウ畑は人が一人ようやく歩ける程度の幅しかなく、それが延々と続く様は、人と大地との悠久の関わりを想起させる、他では見られない統一された美しさを感じさせてくれます。ヴィラ・レアルやラメーゴなど交易で栄えた河畔の美しい町々も見逃せません。秋の景色とともにのんびりとお楽しみください。

ブドウ畑と川が織り成す絶景「ドウロ渓谷」に点在する見どころを訪ねて

ドウロ渓谷では点在する見どころの訪問も楽しみです。ポルトガル有数のワインの産地として知られる世界遺産「アルト・ドウロ・ワイン生産地域」一帯では、ワイン街道のドライブやワイナリーでのワインの試飲へご案内します。また、ヴィラ・レアル郊外のマテウス宮殿やポルトガルを代表する巡礼地のひと

つラメーゴにあるバロック教会などを訪れます。



「マテウスロゼ」の産地としても有名なマテウス城館庭園



下船観光ではドウロ川沿いに広がる秋色の葡萄畑の一带をドライブします(イメージ)

スペイン最古の大学の町 古都サラマンカへ下船観光

古代ローマ人により築かれた歴史深い町サラマンカ。大学都市らしくエネルギーに溢れ、世界遺産の旧市街からは威厳も感じられます。スペインー美しいと讃えられるマヨール広場など、サラマンカの町歩きへご案内します。



サラマンカのマヨール広場

ポルトガル第二の都市ポルトに計4泊

ポルトガル第二の町ポルトには歴史的な建築が数多く残っており、旧市街は世界遺産に登録されています。計4泊の滞在中、ポルサ宮など中心部の見どころやアズレージョの陶器工房を訪ねます。



カラフルな家並みも美しいポルトの旧市街(イメージ)



ミゲール・トルガ号 MS MIGUEL TORGA

ヨーロッパのリバークルーズ会社として定評のあるフランス・クロワジ社の中でも、ワンランク上の「プレミアムシップ」のクルーズ船を利用します。20世紀のポルトガルを代表する国民的作家の名前を冠した船で世界遺産のドウロ渓谷を7泊8日のクルージングで楽しめます。2017年に就航したこの船は、3層構造ですが、このたびは、アッパー・デッキとミドル・デッキのいずれかをお選びいただけます。いずれもフレンチバルコニー（出窓）付きのキャビンで、大きな窓から眺めを楽しむことができます。サービス、お食事ははじめ、心地よいおもてなしで評判ですので、リバークルーズが初めてのお客様にもぜひご体験いただきたい船です。

ミドルとアッパー・デッキのキャビンは大きな出窓付き(イメージ) CroisiEurope©Bruno Ribeiro

景色を楽しみながらいただくお食事もお楽しみです CroisiEurope ©Denis Merck

SHIP DATA
■建造年:2017年 ■全長:80m ■キャビン数:66キャビン ■乗客定員:132名
設備・サービス
ドリンク:ハウスワイン、ビール、ソフトドリンク、コーヒー、紅茶はフリードリンク制(一部を除く)です。

ご宿泊ホテル

■ ポルト：NHポルト・ジャルディン ※シャワーのみの客室となります。

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ

ツアーコード：R1132Q

集合・日数・出発日	旅行代金		
【関西空港集合・11日間】10月20日(月)			
ミドルデッキ 13.5㎡、シャワー	エコノミークラス利用 ¥695,000	ビジネスクラス利用 ¥1,275,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥140,000にて承ります)			
アッパーデッキ 13.5㎡、シャワー	エコノミークラス利用 ¥715,000	ビジネスクラス利用 ¥1,295,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥160,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間（関西空港～イスタンブール～ポルト間往復）			
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：1月1日付			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港22：25発→	午後、福岡空港より関西空港へ。 夜、関西空港より航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) □□機	
2	イスタンブール 05：00着 06：50発→ ポルト09：45着	航空機を乗り換え、ポルトへ。 着後、ポルトの全景を望む○ ノッサ・セニョーラ・ド・ビラール修道院 を訪れます。 午後、早めにホテルチェックイン。 (ポルト泊) 機国夕	
3	ポルト ㊟ アヴェイロ ㊟ ポルト18：00乗船 ㊟	午前、バスにて水の都アヴェイロへ。街の散策にご案内します。 夕刻、ドウロ川のクルーズ船「ミゲール・トルガ号」に乗船します。 ウェルカムカクテルをお楽しみください。 【7連泊】(船中泊/ポルト停泊) 朝昼夕	
4	ポルト午前発 ㊟ レグア夜着 ㊟	午前、世界遺産の町ポルトの観光。サンフランシスコ教会、● ポルサ宮 、 アズレージョの陶器工房 へご案内します。 午後、レグアに向けてクルージング。途中、ヨーロッパ最大の落差を誇る開門を通過します。 (船中泊/レグア停泊) 朝昼夕	
5	レグア午前発 ㊟ (ヴィラ・レアル) ㊟ ヴェガ・デ・テロン夜着 ㊟	午前、バスにて ヴィラ・レアル へ。● マテウス宮殿 を訪れます。 午後、 ブドウ畑の広がるドウロ渓谷をクルーズ し、ヴェガ・デ・テロンへ向かいます。 夕刻、船内にて フラメンコのショー をお楽しみください。 (船中泊/ヴェガ・デ・テロン停泊) 朝昼夕	
6	ヴェガ・デ・テロン ㊟ (サラマンカ) ㊟ バルカ・ダルヴァ ㊟	終日、バスにてサラマンカへ。○ サラマンカ大学 、● 新カテドラル 、 旧市街 を見学します。 その後、バルカ・ダルヴァにて再乗船。夜は船内でショーをお楽しみください。 (船中泊/バルカ・ダルヴァ停泊) 朝昼夕	
7	バルカ・ダルヴァ午前発 ㊟ フェラドサ昼頃着 ㊟ (ピニャオン周辺の観光) ㊟ ピニャオン ㊟	午前、引き続きゆっくりとクルージングを続けます。 午後、バスにてピニャオン周辺を訪れ、 ポートワインの試飲 を楽しみます。 夕食は ガラ・ディナー をお楽しみください。 (船中泊/ピニャオン停泊) 朝昼夕	
8	ピニャオン朝発 ㊟ フォルゴサ ㊟ (ラメーゴ) ㊟	午前、バスにてラメーゴの観光へ。○ ノッサ・セニョーラ・ドス・レメディオス教会 から町を一望します。 午後、ポルトに向けてクルージング。 夕刻、船内にて フアドコンサート をお楽しみください。 (船中泊/ポルト停泊) 朝昼夕	
9	㊟ポルト午前着 ポルト ㊟ (ギマランイス)	午前、ポルトにて自由行動。 午後、バスにてポルトガル建国の地、 ギマランイス へ。○ ノッサ・セニョーラ・ダ・オリベ이라教会 や● ブラガンサ公爵館 、 旧市街 を訪ねます。 夜、船内にて 伝統的な民族ショー をお楽しみください。 (船中泊/ポルト停泊) 朝昼夕	
10	ポルト09：00下船 ㊟ ヴィアナ・ド・カステロ ㊟ ポルト16：25発→	午前、クルーズ船を下船。 バスにて 美しい町ヴィアナ・ド・カステロ へ。サンタ・ルジアの丘からの眺望をお楽しみください。 夕刻、ポルト空港より、航空機にてイスタンブールへ。 (機中泊) 朝□機	
11	イスタンブール 00：05着 02：15発→ 関西空港18：55着	深夜、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、関西空港に到着後、解散。 機□□	

※4～9日目の観光は、船に乗船している他のお客様との混載でのご案内となります。また、停泊地や出航時刻、観光順序や船のイベントは変更となる場合があります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食8回、夕食8回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上 ■船内チップは1日あたり8ユーロ程度が目安となります。合計64ユーロを目安に皆様それぞれご用意ください。

■ 取消料について ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって60日目に当たる日以降～31日目に当たる日まで解除するとき	旅行代金の25%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降～15日目に当たる日まで解除するとき	旅行代金の37.5%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目に当たる日以降～当日まで解除するとき	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加 旅行代金の 100%	旅行代金の100%

当社は「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込みと必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されますことをお勧め申し上げます。

地球を歩く旅 ヨーロッパ編

海の絶景とトスカーナの田園風景

キャンティトレイルを歩く 10日間



世界遺産チンクエ・テッレ（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

コース①【丘陵地帯】

トスカーナの美しき丘陵地を歩き、世界遺産の絶景に出会う

トスカーナのオルチャ渓谷は、緩やかな丘陵が続く独特の風景が見どころです。バスや車では通り過ぎてしまうような場所を、一歩一歩ゆっくりと進みながら、糸杉が並ぶ小道や点在する古い石造りの農家、秋の色彩に染まる豊かな大地をじっくりと味わいます。世界遺産の街ピエンツァへと続く道中には、歩くからこそ感じられる静かな美しさと、秋ならではの景色の移ろいが広がっています。



糸杉が並ぶオルチャ渓谷の美しい丘陵風景(イメージ)

コース②【田園風景】

秋のキャンティ、田園とワインの故郷を歩いて堪能する

キャンティ地方では、葡萄畑やオリーブ畑が広がる田園風景を歩いて巡ります。車では感じられない土地の息遣いや、秋の収穫後の落ち着いた風情を味わいながら、晩秋に向けて紅葉が進む田園をゆっくりと散策し



例年キャンティの葡萄畑では9月末から10月中旬にかけて収穫が行われます。収穫後は晩秋に向けて葡萄畑が色づきます(イメージ)



散策後はワイナリーを訪れ、ワインテイスティングをお楽しみいただけます(イメージ)

ツアープランナーより

夏の喧噪から落ち着きを取り戻した秋の季節に、イタリアの多彩な自然を歩く3つのトレイルを選びました。旅の前半は、なだらかな丘陵地帯が続くウンブリア地方とトスカーナ地方が舞台です。黄金色に染まる大地に糸杉が並ぶ、まるで絵画のような風景を、一歩一歩歩むことでじっくりと堪能します。ワインで名高いキャンティ地方では、収穫を終えて晩秋に向け黄葉する葡萄畑やオリーブ畑を散策。散策後はワイナリーでのテイスティングを通し、豊かな田園風景で育った秋の実りを五感で味わいます。旅の後半はリグーリア地方へと足を延ばし、港町ラパッコに3連泊。カラフルな家々と青い海のコントラストが見事なチンクエ・テッレやその小道を歩きます。バスや車では味わえない静寂と、一歩進むごとに写真に収めたくくなるようなイタリアの自然美をお楽しみください。

コース③【海景色】

チンクエ・テッレの断崖美と色彩豊かな海辺の村々を訪ねて

イタリアきっての景勝地のひとつ、世界遺産チンクエ・テッレは、海岸の切り立った崖の懷に点在する5つの村で構成されています。パステルカラーの家々が建ち並ぶ様子はまるで時が止まったかのような錯覚を覚えます。



険しい海岸に色とりどりの家屋が立ち並び世界遺産のチンクエ・テッレ



「愛の小道」は平坦な道で海の絶景を眺めながら気軽に歩くことができます

天空の街オルビエートの「ドゥオーモ」と

3つの広場を訪れます

丘上の古都オルビエートは、陸の孤島のような地理的条件から、中世そのままの姿を現在もとどめています。ミラノ、シエナと並んでイタリアン・ゴシックの最高傑作の一つといわれているドゥオーモの見学をはじめ、ドゥオーモ広場、ポポロ広場、レプブリカ広場の界限をのんびりと散策します。



扉口を含め細部にわたり、細かな装飾技術が施されたドゥオーモ

知る人ぞ知る丘の上の中世の街「シエナ」

シエナの散策にご案内します。3つの丘から成る街シエナの最も低い場所に造られたカンポ広場は、光線の加減によって、朝、昼、夕と表情を変えます。また、シエナを訪ねたら必ず訪れたいのがドゥオーモです。絢爛なファサード、独特の横縞模様を持つ鍍楼、内部にあるミケランジェロをはじめ著名なルネッサンス人たちの作品群などをじっくりご覧ください。



貝の形をしたカンポ広場

ご宿泊ホテル

■ オルビエート：ホテル・パラッツォ・ピッコロミーニ

オルビエートの町の中心部に位置するホテルです。歴史ある建造物を利用したホテルです。※シャワーのみの客室となります。

■ シエナ：ホテル・アテナ

■ ラパッコ：ベストウェスタン・プラス・ティグリオ・ロイヤルホテル

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、カタール航空
ツアーコード：ES442Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 10月14日(火)	エコノミークラス利用 ¥668,000	ビジネスクラス利用 ¥1,248,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥125,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間:国際線全区間（関西～中東主要都市～ローマ・ミラノ～中東主要都市～関西）		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23:45発→	深夜、関西空港より航空機にてドバイへ。	（機中泊）□□機
2	ドバイ04:50着 ドバイ09:10発→ ローマ13:25着⇐ オルビエート17:00着	航空機を乗り換え、ローマへ。 着後、バスにてオルビエートへ向かいます。 【2連泊】(オルビエート泊) 機機夕	
3	オルビエート	午前、まだ人の少ないドゥオーモへ。静けさの中、荘厳なドゥオーモの雰囲気をお楽しみください。 その後、オルビエートの街を歩きます。○ドゥオーモ広場、○ポポロ広場、○レプブリカ広場の3つの広場を拠点に街の散策をお楽しみください。 午後、自由行動。	（オルビエート泊）朝昼□
4	オルビエート08:30発⇐ モンテッキエッロ周辺2 ピエンツァ⇐ シエナ17:30着	午前、バスにて■オルチャ渓谷へ。モンテッキエッロ周辺からハイキングを楽しみながらピエンツァへ。(約7km、約3時間) 昼食後、■ピエンツァの散策、オルチャの丘陵スポットへご案内します。 午後、オルチャ渓谷が景観が美しいアシャーノ経由の田園道(12号線「ラウレターナ通り(Via Lauretana)」)を通り、シエナへ。 【2連泊】(シエナ泊) 朝昼夕	
5	シエナ	ご希望の方は、■街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。 午前、■シエナの観光○カンポ広場、●ドゥオーモ、●洗礼堂へご案内いたします。 昼食には、シエナの郷土料理をご用意しました。 午後、自由行動。	（シエナ泊）朝昼□
6	シエナ08:30発⇐ キャンティ地方⇐ (田園地帯のウォーキング)⇐ ラパッコ18:00着	午前、バスにてキャンティへ。 キャンティの田園地帯(キャンティトレイル)を歩きます。(約7キロ、約3時間) 散策後はワイナリーを訪れ、ワインテイスティングとランチをお楽しみください。 午後、バスにてラパッコへ。	【3連泊】(ラパッコ泊) 朝昼夕
7	ラパッコ⇐ 【世界遺産チンクエ・テッレの断崖美】 (リオマッジョーレ)⇐ (マナローラ)⇐ (ヴェルナッツァ)⇐ ラパッコ	午前、徒歩にてラパッコ駅へ。 着後、ラパッコ駅から鉄道にてリオマッジョーレ駅へ。 リオマッジョーレからマナローラまでの「愛の小道」の散策を楽しみます。(約1km、約40分) マナローラ駅より鉄道にてヴェルナッツァ駅へ。 昼食は、地元のレストランでシーフードをご用意しました。 昼食後、鉄道にてラパッコへ戻ります。	（ラパッコ泊）朝昼□
8	ラパッコ	終日自由行動。ご希望の方は、公共交通機関を利用しポルトフィーノへご案内します。(実費)	（ラパッコ泊）朝□夕
9	ラパッコ08:00発⇐ ミラノ14:15発→ ドバイ22:10着	午前、バスにてミラノ・マルペンサ空港へ。 午後、航空機にてドバイへ。	（機中泊）朝□機
10	ドバイ03:00発→ 関西空港17:15着	着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夕刻、関西空港到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は、関西空港発着のエミレーツ航空を想定したものです。他の便、他の航空会社を利用する場合は、発着空港、時刻、日程が異なります。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食7回、昼食5回、夕食4回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

唯一無二のデザインホテルに宿泊

ビジネスクラスの旅

絢爛のアラビア

ドバイ、アブダビの旅 7日間



90度のらせん状に曲がりくねったビルとして世界一の高さ（307メートル）を誇るカヤン・タワー
ドバイのマリーナでひときわ存在感を放ちます（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

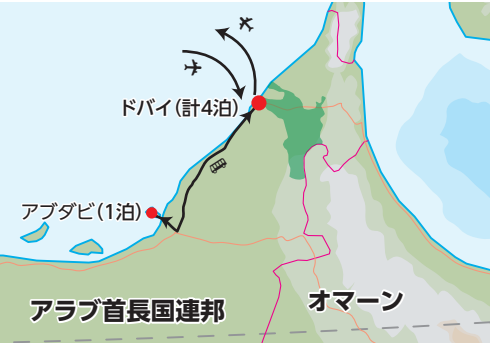
常に進化を遂げる世界の摩天楼ドバイ 驚きの建築群を訪ねます

今やドバイの象徴となった206階建てのブルジュ・ハリファ、まるで帆船のようなブルジュ・アル・アラブ、そして世界最大面積の人工島パーム・ジュメイラなど、最先端都市ドバイを訪ねれば、科学技術の進歩と人間のあくなき挑戦を目のあたりにします。地震や台風がないドバイは日本とは異なり、まさに建築デザイナーが腕を振るう恰好の場です。年

を重ねる毎に、次々と新しく、人々の想像を超える建築物が登場します。このたびは、近年に完成したドバイが誇る建築物をご案内する機会を設けました。高さが150mと世界最大の額縁でもあり、展望台でもあるドバイ・フレイム、コーランの朗読台を模したムハンマド・ビン・ラシード図書館などドバイを代表する圧巻の建築群もお楽しみください。



曲線が幻想的なザ・オーパス



ツアープランナーより

メソポタミア文明とインダス文明をつなぐ地にあり、東西文化の交差点で育まれてきたアラビアの歴史と文化。厳しい自然環境の中、篤い信仰をベースに煌びやかに華開いたイスラム美の世界を、様々な角度からご案内します。ツアーではこれまでにご紹介していない、ドバイの新しい見どころや、近年入場観光が可能となった絢爛豪華な大統領官邸他、世界の注目を集める「ルーブル・アブダビ」、驚異的な近未来都市の姿を見せる建築の数々を訪ねます。確かにそれは巨額の資金により成し遂げられたものではありませんが、実際にそこに身を置くことにより、贅沢の奥底にある本質的な美や豊かさに迫ります。7日間のアラビア湾岸の旅は、その美の世界が忘れられないほどの印象を残すことでしょう。

アラビアに現れた新しき
美の殿堂「ルーブル・アブダビ」

ルーブル美術館やオルセー美術館、ギメ東洋美術館から貸与された珠玉の作品を、現代的な建築美を誇る空間でご覧いただくことができます。日本の美術品なども展示されているほか、世界史を俯瞰できる出土品なども興味深いものでしょう。芸術作品の数々に、ゆっくりと浸ってみてはいかがでしょうか。



ルーブル・アブダビでは、しっかり時間をお取りしました

古き良きドバイの面影を訪ねて

今や世界の最先端都市のイメージが強いドバイですが、オールド・ドバイの中心バスタキヤ歴史地区には、冷房完備の現代建築とはまるで違う、家々に涼をもたらす風の塔を備えた伝統建築の町並みが保存され、かつての面影を伝承しています。すぐ近くには昔ながらのスークが残り、スパイスや絨毯、装飾品を商う店がずらりと立ち並びます。伝統的な舟を使った庶民の足アブラの乗船な

ど、これぞアラブという旅情をお楽しみください。



バスタキヤ歴史地区

ご宿泊ホテル

アブダビで世界一傾いたビルに宿泊
アンダーズ・キャピタル・ゲート・アブダビ・バイ・ハイアット

数々のビルが林立するアブダビでも、ひときわ目を引くのが「キャピタルゲート・タワー」です。高さ160メートル、35階建てのビルは、なんと西に向かって大きく傾いており、その傾斜は18度もあるのだとか。ツアーではこのタワーの上層階にあるホテル、「アンダーズ・キャピタル・ゲート・アブダビ・バイ・ハイアット」に宿泊します。ビルは傾いていますが、もちろんお部屋はまっすぐですのでご心配なく。「世界一」のタワーでの宿泊をお楽しみください。



アブダビの斜塔ホテル「アンダーズ・キャピタル・ゲート・アブダビ・バイ・ハイアット」

新たなドバイのランドマークに泊まる
アトランティス・ザ・ロイヤル

ドバイで今、最も注目されるホテルに宿泊します。「アトランティス・ザ・ロイヤル」は、従来の建築デザインの創造性を超えて、豪華な宮殿のようなインテリアを兼ね備えた見事な建築物として、2023年1月にオープン。高級リゾート「パーム・ジュメイラ」の一角に、積み上げたような交差したブロック建築物がに広がります。もちろん特異な外見だけでなく、開業僅か一年足らずで、フォーブス誌の5つ星評価を受けるなど、これからのドバイのトップクラスを担う存在です。ドバイの最旬のホテルをお楽しみください。



アトランティス・ザ・ロイヤルのユニークな外観

■ ドバイ：ヒルトン・ドバイ・アルハブトゥール・シティ

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：キャセイパシフィック航空		ツアーコード：MEC03Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・7日間】 8月20日(水)，9月11日(木)		ビジネスクラス利用 ¥698,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：関西～香港～ドバイ間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥45,000：1月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港10：00発→香港13：05着 香港17：50発→ドバイ21：35着	午前、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて香港へ。 着後、航空機を乗り換え、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にてドバイへ。 ドバイ着後、ホテルへ。	【3連泊】(ドバイ泊) ☐ 機機
2	ドバイ04：50着 (バスタキヤ歴史地区、ゴールドスーク、スパイススーク、世界最大の額縁、ドバイ・フレイム、ムハンマド・ビン・ラシード図書館)	午前、ドバイで最も古い街並みが残されている バスタキヤ歴史地区 へ。今でも人々の生活の足である アブラ船の乗船 や、 ゴールドスーク や スパイススークの散策 をお楽しみ下さい。 午後、世界最大の額縁でもあり、展望台でもある ●ドバイ・フレイム にご案内します。本立てのような外観の ●ムハンマド・ビン・ラシード図書館 へ。7階にあるトレジャーズ・オブ・ザ・ライブラリーで貴重な書物を見学。	(ドバイ泊) 朝昼夕
3	ドバイ (摩訶不思議なドバイ建築巡り、パタライ・ガーデン)	午前、 ドバイの摩訶不思議な建築巡り にご案内します。 ●中心部に曲線上の空洞があるビル「 ザ・オーパス 」 ●世界最大の垂直迷路のビル「 ザ・メイスタワー 」 ●世界最長の片持ち梁構造のビル「 ワン・ザ・ビル 」 ●世界で一番高い、ねじ曲がったビル「 カヤン・タワー 」 午後、自由行動。ご希望の方は世界一高いビル「 ブルジュ・ハリファ 」、及び世界最大級の大きさを誇る「 ドバイ・モール 」へご案内します。世界最大級の水槽など、散策するだけでも楽しい場所です。 夕刻、海から眺める摩天楼都市を望むショートクルーズをお楽しみください。 (注)	(ドバイ泊) 朝 ☐ 夕
4	ドバイ (ルーブル・アブダビ美術館、大統領官邸、シェイク・ザイド・グランド・モスク)	午前、文化振興に力を入れるアブダビ首長国へ。着後、 ●ルーブル・アブダビ美術館 の見学。未来的な外観と合わせてお楽しみください。 午後、入場観光が可能となった大統領官邸 ●カスル・アル・ワタン へ。豪華絢爛な図書館などアブダビ芸術文化の粋をご覧ください。 ●シェイク・ザイド・モスク に立ち寄ります。その後、ホテルへ。 ご宿泊は、 世界で一番傾いているホテルと言われるアンダーズ・キャピタル・ゲート・アブダビ・バイ・ハイアット です。	(アブダビ泊) 朝昼夕
5	アブダビ (パーム・ジュメイラ展望台)	午前、 アブダビの不思議な建築を巡ります 。円形の ○アルダール本社ビル 、 ○アル・バハル・タワー などを見学し、ドバイへ。 着後、ヤシの木のような形をした世界最大級の人口島、 パーム・ジュメイラ へ。人工島全体を見下ろす ●パーム・ジュメイラの展望台(高さ240メートル) を訪ねます。 その後、ホテルにチェックイン。ご宿泊は、近年オープンし、ブロックが積まれたような独特なデザインからドバイの新しいランドマークとなっている、 アトランティス・ザ・ロイヤル です。 ドバイを代表するラグジュアリー・ホテルの一つでのんびりと滞在をお楽しみください。	(ドバイ泊) 朝昼夕
6	(奇跡の建築・未来博物館) ドバイ22：55発→	出発まで自由行動。 午後、イブン・バットゥータ・モールや奇跡の建築とも言われる ○未来博物館 の写真ストップにご案内した後、空港へ。 深夜、 キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて香港へ。	(機中泊) 朝 ☐ 機
7	香港11：15着 香港16：30発→関西空港21：25着	航空機を乗り換え キャセイパシフィック航空ビジネスクラス にて帰国の途へ。 夜、関西空港到着後、解散。	機機 ☐

(注)他日の日にご案内する場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食5回、昼食3回、夕食4回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：入国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

朝夕の美しい景観を山上から楽しむ 人気の山岳ホテルに泊まる

4つの絶景山岳ホテルと

氷河特急エクセレンスクラスの旅 11日間



ホテル・ピラトゥス・クルム 360度のパノラマが広がる展望台からは夕日、朝日ともに楽しめます (イメージ)

ここに注目。旅のポイント

20席限定のプレミアム車両

スイスで最も人気の高い景勝鉄道である氷河特急は、2019年から登場したプレミアム車両であるエクセレンスクラスをご用意しました。天井近くまで窓が広がるパノラマ車両は、1-1の座席配列で全席が窓側という贅沢な設計で、専用コンシェルジュや、位置情報や車窓の解説を日本語で見ることのできるタブレット



© スイス政府観光局 ランドヴァッサー橋を通過する氷河特急。



© Rhaetische Bahn エクセレンスクラス座席 (イメージ)

氷河特急エクセレンスクラス

端末が各席に配置されるなど、至れり尽くせりのサービスも魅力です。また、特別仕立てになっているランチも楽しみのひとつで、スイス産の食材にこだわったフルコースでは、沿線で作られた伝統のチーズやスイスワインなども味わえます。食事と共に、郷土の文化も知っていただくひと時を、お楽しみください。



ベルニナ線の乗車では車窓に広がるモルテラッチ氷河や展望台から圧巻のベルニナ山群の景観を。ゴールデンパスラインはいつもの湖に、のどかな牧草地とスイスらしい木造のシャレーなど絵画のような風景が魅力です。2022年に新登場した新型車両ゴールデンパス・エクスプレスに乗りします。



モルテラッチ氷河とベルニナ線(イメージ) ©スイス政府観光局

ツアープランナーより

スイス最大の魅力は何といっても雄大な山並みにあるでしょう。アイガー、メンヒ、ユングフラウの三大名峰、登山家の憧れマッターホルンなど、数多くの美しい山々で知られています。その山景色を楽しむ、究極の方法の一つが山岳ホテルでの宿泊と言えるでしょう。このコースで利用する4つの山岳ホテルは、いずれも異なる名峰に囲まれ、登山列車など山岳交通を利用しなければたどり着くことは出来ません。日中こそ多くの観光客で賑わいますが、終電後から始発前の時間帯は宿泊客だけが景色を独占する何とも贅沢なひと時となります。また、息をのむような朝焼けや夕景色が見られるのも宿泊者だけ。ホテルからご覧いただくアルプスの絶景は一生心に残る思い出となることでしょう。あわせて、話題の氷河特急プレミアム車両「エクセレンスクラス」と2022年に新車両として生まれ変わった「ゴールデンパス・エクスプレス」乗車もお楽しみください。

「逆さマッターホルン」が映し出される

リッフェルゼーへはハイキングで

スイスを代表する名峰マッターホルン。ゴルナーグラート展望台を訪ねた後は、この雄姿を楽しむハイキングへご案内します。途中立ち寄るリッフェルゼーでは、水面に映える逆さマッターホルンをご覧いただけます(注)。ゴールのリッフェルベルクでは山小屋風のレストランにてご昼食(実費)をお召し上がりいただけます。



絶景を望めるゴルナーグラート展望台(イメージ)



逆さマッターホルンを映すリッフェルゼー (添乗員撮影)



スイスが世界に誇る山岳ホテルでのひとときを

山岳ホテルといって侮ることなかれ。各部屋にトイレ、シャワーなど近代的な設備を整え、かつシンプルながらもセンスの良いインテリアが光るのがスイスの山岳ホテルです。本格的なコースディナーを楽しめるレストランを備えたホテルもあります。いずれのホテルも登山列車など山岳交通を利用しなければアクセスできないため、終電後から始発前の時間帯は宿泊客のみが景色を独占できる贅沢なひとときです。

■ ムオタス・ムライユ山頂：ロマンティックホテル・ムオタス・ムライユ(全16室)
イン川が形成した深い谷の中に湖が点在するエンガディン地方の展望台に建つホテル。特に夕景が素晴らしく、アルプスの風景を描いた画家セガンティーニもここからの風景を愛しました。



エンガディンの景色を楽しめます(イメージ)



© スイス政府観光局 ホテルへは可愛らしいケーブルカーに乗って

■ リッフェルベルク：リッフェルハウス1853(全25室)
海拔2600mにあり、マッターホルンが最も美しく見えるとされる北西稜を正面に望みます。2014年にリニューアルされ、クラシックな雰囲気とモダンなデザインが融合したブティックホテルに生まれ変わっています。



リッフェルハウス1853 (イメージ)



マッターホルンを望むジャグジー(イメージ)

■ クライネシャイデック：ホテル・ベルビュー・デザルプ
標高2016m、アイガー、メンヒ、ユングフラウの三山を望む展望台に位置します。その景観もさることながら、クラシックな内装も素晴らしい。2011年にはスイスで最も優れた歴史的ホテルに選出されました。



ホテル裏手にはアイガーが迫ります(イメージ)

■ ピラトゥス山頂：ホテル・ピラトゥス・クルム(全30室)
周囲に遮るものがない山頂に位置し、複雑に入り組んだルツェルン湖を望む絶景が魅力です。夕暮れとご来光の瞬間はとくに感動的です。ホテルまでは世界で最も急勾配のラックレール式鉄道でアクセスします。2010年に改装が行われました。



ダイニング(イメージ)

■ チューリッヒ：チューリッヒ・マリオット・ホテル

※いずれのホテルもシャワーのみの客室となります。
※山岳ホテルは、土地柄、湯の出が悪くなる場合がございます。

利用予定航空会社:エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、カタール航空、フィンエアー
ツアーコード: EW077F

集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・11日間】 8月24日(日)	エコノミークラス利用 ¥1,698,000	ビジネスクラス利用 ¥2,278,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥260,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：国際線全区間 (関空～中近東主要都市～チューリッヒ、チューリッヒ～中近東主要都市～関空) ※フィンエアー利用の場合には、日本発着の国際線区間にのみ適用となります。		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23：45発	→ 深夜、関西空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ04：40着 ドバイ08：40発 → チューリッヒ13：20着 ムオタス・ムライユ 18：00着	航空機を乗り換え、チューリッヒへ。 着後、バスにてエンガディン地方へ。 宿泊は美しい湖が続くエンガディンの谷を見下ろすムオタス・ムライユ山頂にある山岳ホテルです。 [2連泊](ムオタス・ムライユ山頂・ロマンティックホテル・ムオタス・ムライユ泊) 機機夕	
3	ムオタス・ムライユ (ベルニナ線乗車、 アルプグリュム、 ディアボレッツァ)	午前、 ベルニナ線 に乗りしアルプグリュムへ。パリュ氷河の眺望を楽しみます。その後、ディアボレッツァまで戻り、ロープウェイにて標高2973mの ディアボレッツァ展望台 へ。ベルニナ山群最高峰のピッツ・バルニナや眼下を流れるディアボレッツァ氷河の雄大な景観をお楽しみください。(注) 午後、自由行動。ご希望の方はサン・モリッツへご案内します。 (ムオタス・ムライユ山頂・ロマンティックホテル・ムオタス・ムライユ泊) 朝□夕	
4	ムオタス・ムライユ 07：30発 → サン・モリッツ08：51発 サン・モリッツ ツェルマット17：10着 リッフェルベルク 18：47着	朝、サン・モリッツ駅へ。 サン・モリッツから 氷河特急エクセレンスクラス にてツェルマットへ。 昼食は車内に、沿線の食材をつかったコースランチをスイスワインと共に楽しみください。 ツェルマット着後、 登山列車 にて標高2582mに位置する リッフェルベルク へ。マッターホルンを望む山岳ホテルに連泊です。 [2連泊](リッフェルベルク・リッフェルハウス1853泊) 機昼夕	
5	リッフェルベルク (ゴルナーグラート展望台)	午前、登山列車にて ゴルナーグラート展望台 へ。展望台からの景色を楽しんだ後、 ローテンボーデンからリッフェルベルクまでのハイキング にご案内します。(約1時間30分) 午後、自由行動。ご希望の方は添乗員がスネガ展覧台へご案内します。 (リッフェルベルク・リッフェルハウス1853泊) 朝□夕	
6	リッフェルベルク07：30着 ツェルマット モントルー 12：35着 (ゴールデンパス・ エクスプレス) → インターレーク15：50着 ラウターブルネン17：00着 クライネシャイデック 17：38着	朝、列車とバスを乗り継いでレマン湖畔の街モントルーへ向かいます。 モントルーからは2022年に新車両として生まれ変わった最新鋭のゴールデンパス・エクスプレスにてインターラーケンへ移動します。 着後、バスにてラウターブルネンへ。そこから、登山列車にて クライネシャイデック (2016m)へ。 ホテル周辺からアイガー、メンヒ、ユングフラウの三山を望むことができるクラシックな山岳ホテルに宿泊です。 (注) [2連泊](クライネシャイデック・ホテル・ベルビュー・デザルプ泊) 機機夕	
7	クライネシャイデック (ユングフラウヨッホ)	朝、登山列車にてヨーロッパ最高地点の駅 ユングフラウヨッホ へ。 午後、自由行動。ご希望の方は2020年にオープンした新路線、アイガーエクスプレスに乗りし、グリンデルワルトへご案内します。 (クライネシャイデック・ホテル・ベルビュー・デザルプ泊) 朝□夕	
8	クライネシャイデック 13：00発 → ピラトゥス16：30着	午前、ゆったりとお過ごしください。ご希望の方はクライネシャイデック近郊のハイキングへご案内します。 午後、登山列車とバスにてピラトゥス山麓のケーブルカー駅へ。 世界で最も急勾配のラックレール式鉄道にてピラトゥス山頂へ。 美しい湖と山々を眺望する山岳ホテルに宿泊です。 (ピラトゥス山頂・ホテル・ピラトゥス・クルム泊) 朝□夕	
9	ピラトゥス 09：30発 → チューリッヒ昼着	午前、山上ホテルからの景観を楽しんだ後、ロープウェイにてピラトゥス山を下山し、バスにてチューリッヒへ。 午後、チューリッヒの市内観光。シャガールのステンドグラスが美しい 聖母教会 、 大聖堂 へご案内します。 (チューリッヒ泊) 朝昼夕	
10	チューリッヒ15：25発 → ドバイ23：45着	ご希望の方は、 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。 午後、チューリッヒ空港より、航空機にてドバイへ。 着後、航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
11	ドバイ03：00発 → 関西空港17：15着	夕刻、関西空港到着後、解散。	機機□

※日程表の時刻は、関西空港発着のエミレーツ航空を想定したものです。他の便、他の航空会社を利用する場合は、発着空港、時刻、日程が異なります。
(注)天候によってはご覧いただけない場合もございます。

■ 最少催行人員：8名様 ■ 食事：朝食8回、昼食3回、夕食8回 ■ 添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■ パスポート必要残有効期間：滞国時6か月以上 ■ パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

知られざるスイスの村々を訪ねる
エンガディン地方の隠れ里シルスマリアと
秘境ベルザスカの旅 9日間



スイスとイタリアの国境近く、ブレガリアの谷あいのひっそり佇むソーリオ村。ヨーロッパ最大の栗林があり、人々に大切に守られてきました

ここに注目。旅のポイント

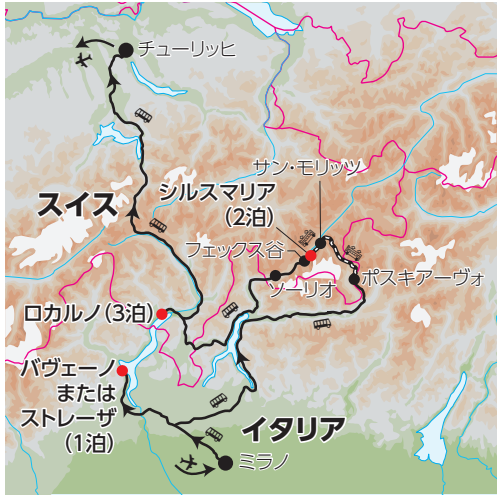
エンガディンの隠れ里 シルスマリアで過ごす

エンガディン地方では、高級山岳リゾートとして知られるサン・モリッツ

もいえるシルスマリアに宿泊します。シルスマリア村から馬車に揺られフェックス谷を行くと、フェックス氷河の絶景と長閑な農村風景に出会えます。復路は、ハイキングを楽しみながらのんびりと歩いて戻ることできます。



シルスマリアから訪ねるフェックス谷 山や川が織り成す風景の中をのんびりと進みます (添乗員撮影)



ツアープランナーより

スイスと言えば山岳美で有名ですが、山里の素朴な町や村の佇まいや風景もまた、それに勝るとも劣らない魅力の一つです。このたびは、イタリアやオーストリア国境を接するグラウビュンデン州、中でも、『美しい小さな町や村』が点在し、独特の文化と伝統が今なお息づくエンガディン地方と、スイスの秘境ベルザスカの谷にひっそりと佇む、昔ながらの営みが残る村々を訪ねます。文豪ヘッセや画家セガントーニが愛したこの地方独特の渓谷の美しさ、中世スイスの独自の景観を今に残す小さな村々などスイスの奥深き魅力をご紹介します。

シルスマリアを愛した人たち
パーゼル大学の教授をしていた哲学者ニーチェは、35歳の若さで体を壊し、その療養でシルスマリアに滞在しています。湖畔を散策し、代表作『ツラトウストラかく語りき』の発想を得たといわれています。また、スイスの山岳画家として有名なセガントーニも、生まれ故郷のイタリアを離れ、シルスマリアに近いエンガディンの村、マローヤやソーリオに移り住み、エンガディン地方の静かな山岳風景を多く絵画に残しました。「車輪の下」の作者として知られるヘルマン・ヘッセは十年以上にわたり、夏は必ずシルスマリアの森にある宿に滞在し、作品の構想を練ったといわれています。



可愛いシルスマリア村

スイス最後の秘境とも称されるベルザスカの谷へ

知られざるスイス最後の秘境「ベルザスカの谷」には、ローマ時代の景況を色濃く残す石橋や緑溢れる渓谷がほぼ手つかずのままに残されています。渓谷沿いを行くと木々の間からは村の全容が見渡せ、また、村内の古びた石造りの家並みからは昔から変わることのない生活を感じることができます。



石造りの家並みが残る ベルザスカ最奥の村ソノーニョ



ベルザスカの谷 ラヴェルデツォ村

知られざるマジョーレ湖の魅力

イタリアとスイスの国境を跨る南北に細長いマジョーレ湖は、ストレーザ東南部分を訪ねる機会はあるものの、スイス領の北側はあまり知られていません。このたびは、島が丸ごと植物園になったブリッサーゴ島と長閑な湖畔の小さな町アスコーナをロカルノ3連泊中に訪ねます。



スイス唯一の島全体が植物園になっているブリッサーゴ島



マジョーレ湖を遊覧しながら、スイスのイタリア語圏の小さな町アスコーナへ

スイス最奥の絶景のソーリオ村へ足を延ばします

マローヤ峠を越えスイス最奥の地を目指します。そこにあるのは、アルプスの画家セガントーニ運命の三部作の『生』の舞台となったソーリオ村。新田次郎のエッセイでも知られるこの村は、スイス人にとっても「スイスの中のスイス」として愛されています。教会を中心に石造りの民家が 100 戸余り集まり、昔ながらの

伝統的な暮らしが息づいています。



ソーリオ村には石造りの民家が建ち並んでいます

世界遺産 レーティッシュ鉄道(ベルニナ線)に乗りし、車窓からの景色を楽しむ

数あるスイスの山岳鉄道の中でも、変化に富んだ景観が味わえる世界遺産のベルニナ鉄道(レーティッシュ鉄道・ベルニナ線)。標高差1800メートルの谷間や、平野部を走るなど、立体的な走行ルートは乗客を飽きさせません。白銀のベルニナ山群、澄み切った湖、深い森の緑など、次々と移り変わる車窓風景をお楽しみください。このたびは、ポスキアーヴォから終点スイスのサン・モリッツ

までの区間に乗車します。



山間を走るベルニナ鉄道 (イメージ)

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、フィンエアー
ツアーコード：EW100Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
	エコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【関西空港集合・9日間】 9月3日(水)	¥798,000	¥1,378,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間： 国際線全区間 (関空〜ドバイ〜ミラノ/チューリッヒ〜ドバイ〜関空) ※フィンエアー利用の場合には、日本発着の国際線区間にのみ適用となります。		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23：45発→	深夜、関西空港より、航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ04：40着 ドバイ09：35発→ ミラノ14：10着 バヴェーノまたは ストレーザ16：30着	航空機を乗り換え、ミラノへ。 着後、バスにてマジョーレ湖畔の町バヴェーノまたはストレーザへ向かいます。 (バヴェーノまたはストレーザ泊) 機機夕	
3	バヴェーノまたは ストレーザ08：30発→ ポスキアーヴォ サン・モリッツ シルスマリア17：30着	午前、バスにてポスキアーヴォへ。昼食と散策を楽しみます。 午後、景勝鉄道● アルベリナ鉄道(レーティッシュ鉄道・ベルニナ線) に乗りします。 終点のサン・モリッツ到着後、バスにて湖畔の町シルスマリアへ。 【2連泊】(シルスマリア泊) 朝昼夕	
4	シルスマリア (フェックス谷)	午前、 馬車に乗ってフェックス谷へご案内します。 午後、自由行動。ご希望の方はセガントーニ美術館(実費)にご案内します。 (シルスマリア泊) 朝□□	
5	シルスマリア09：00発→ ソーリオ村 ロカルノ16：30着	午前、小型バスにて、山間の村 ソーリオ へ。 着後、ソーリオの散策と昼食。 午後、マジョーレ湖畔の町ロカルノへ向かいます。 【3連泊】(ロカルノ泊) 朝昼夕	
6	ロカルノ (ブリッサーゴ島、 アスコーナ)	ご希望の方は、 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。 午前、 マジョーレ湖を遊覧し、島全体が植物園のブリッサーゴ島と湖畔のアスコーナを訪ねます。 午後、ロカルノに戻り、ゆっくりお過ごしください。 (ロカルノ泊) 朝昼□	
7	ロカルノ (ベルザスカの谷)	終日、小型バスにて 秘境ベルザスカの谷 へ。ローマ橋や中世の雰囲気残る村 ラヴェルデツォ や最奥の村 ソノーニョ を訪ねます。 (ロカルノ泊) 朝昼夕	
8	ロカルノ10：00発→ チューリッヒ15：25発→ ドバイ23：45着	午前、チューリッヒ空港へ向かいます。 午後、航空機にてドバイへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
9	ドバイ03：00発→ 関西空港17：15着	夕刻、関西空港に到着後、解散。 機機□	

※日程表の時刻は、関西空港発着のエミレーツ航空を想定したものです。他の便、他の航空会社を利用する場合は、発着空港、時刻、日程が異なります。
(注)天候によってはご覧いただけない場合もございます。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル
■バヴェーノまたはストレーザ：グランド・ホテル・ディーノまたは、ホテル・シンプロン、またはホテル・スプレndeid、またはレジデンス・カール&ドー、またはグランド・ホテル・プリストル
※いずれもザックラグループのホテルとなり、上記いずれかのホテルにご宿泊いただけます。ホテルの割り振りはホテル側により決定される予定のため、最終書面「旅のしおり」にてご案内します。
■シルスマリア：ホテル・エーデルワイス
■ロカルノ：ラ・パルマ・オ・ラック
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

スイスを代表する湖畔の街に3連泊ずつ
秋色のレマン湖畔と
水辺の古都ルツェルン 9日間



ローザンヌの街並みとレマン湖、アルプスの山々（イメージ） ©SwitzerlandTourism/ Regis Colombo

ここに注目。旅のポイント

オードリー・ヘプバーンが愛したスイスの風景 レマン湖

喜劇王チャーリー・チャップリン、一代で世界的なブランドを立ち上げたココ・シャネル、銀幕の憧れオードリー・ヘプバーンなど数々の著名人に愛されたレマン湖は、優雅な湖畔の街、美しい村々、丘陵を埋め尽くす葡萄畑と澄んだ湖の風景が醸し出す絶景に旅人もまた魅了されます。夏のバカンスシーズンを終え、ようやく落ち着きを取り戻したレマン湖の美しさに3連泊でゆっくり浸りま

す。スイスとフランスに跨る国際湖の美しさに触れる秋の旅です。



オードリー・ヘプバーンが暮らしたトロシュナ村 オードリーが眠る墓地も訪ねます



16世紀の市庁舎や18世紀の教会など歴史的な建物が並ぶモルジュの旧市街（イメージ）



ローザンヌから訪ねるフランスの美しい村イヴォワール（イメージ）

ツアープランナーより

スイスの中でも、標高500mほどのレマン湖畔は、秋の過ごしやすいシーズンを迎え、夏のバカンスに比べて、本来の落ち着いた風情を湖畔の周辺で楽しめます。銀幕のスターや著名人の多くが、このレマン湖周辺に安らぎを覚えて暮らすヨーロッパ屈指の滞在地です。レマン湖の奥に浮かぶように聳えるアルプスの遠景も、より湖の景観の価値を高めます。旅の後半は、スイスの中央に位置する古都ルツェルンにて3連泊です。周囲に絶景の景観を持つスイスの見どころが多いので、連泊滞在向きの場所と言えます。どうしても駆け足になりがちなスイスの旅を連泊主体でゆっくりとした時間の贅沢を味わう、そんな旅といたしました。色づく落葉樹に包まれたスイスらしい秋風情を楽しめる、季節感たっぷりの旅をご案内します。

スーツケースの心配無用なスイスの列車の旅

スイスは列車の路線網が発達しており、旅で列車を利用すると旅情が倍增するものです。このたびは、ローザンヌから高速列車を利用して断崖の中世都市フリブールを目指します。古い歴史を持つ街並みが素晴らしい景観を誇り、ちょうどスイスのドイツ語圏とフランス語圏が川を挟み境となる街でもあります。散策と昼食後は、快速列車でルツェルンへ。スーツケースはスイス独自の託

送サービスを利用するので、手荷物だけで気軽な列車の旅が出来ます。



古い歴史を持つ断崖の街フリブール



ローザンヌを出発すると車窓には葡萄畑が広がります（イメージ）

ゆっくり旅を楽しむ方の連泊地として人気のルツェルン

ルツェルンは、スイス中央部の湖岸が屈曲に富んだルツェルン湖(正式にはフィアバルトシュテッテ湖(4つの森の州の湖))の湖畔にあります。スイス観光の先駆けとなった地域で、今も旅人が訪問するヨーロッパの街々で上位を占めるほどの人気を誇ります。周辺の山々にある展望台などへのアクセスも良く、湖畔の風景、山岳の絶景へと様々アプロー

チできることが魅力です。もちろん、ルツェルンの旧市街の古い佇まいも旅の魅力を一層引き立てます。



美しい装飾が施された家々が並び旧市街



屋根付きのカベル橋(ホテルから徒歩約6〜7分)をはじめ中世の建造物が残る古都ルツェルンの旧市街

世界遺産ラ・ヴォー湖畔を覆う黄金の葡萄畑

歴史に名を残す人々がこよなく愛したこの地は太陽の恵みを一身に受けた美味なるワインの故郷でもあります。11世紀、フランス・ブルゴーニュのシトー派修道僧たちが原型を作ったラヴォー地区の葡萄畑。レマン湖を見下ろす丘陵一帯が、世界遺産に登録されます。実は「スイスのリビエラ」と形容されるほど太陽に恵まれた土地で極上のワインが生まれます。10月は、葡萄の木が黄金

色に色づく季節。秋ならではの絶景に出会えるかも知れません。



プエトラムで葡萄畑を巡ります

スイスの絶景求めリギ山へ 秋は晴天率が高く、空気が澄み渡り山岳展望が美しい時期

ルツェルンからは、ヨーロッパで最初に開通した登山列車と、ロープウェイ、船を利用して、アルプスの絶景が楽しめるリギ山頂へとご案内します。丁度、歌人斎藤茂吉がリギ山を

旅して100年。今も随筆に描かれた雄大な風景は変わることはありません。秋は観光客も減り、晴天率も高く山岳展望には好シーズンを迎えます。



ヨーロッパ最古の登山列車路線でリギ山の山頂リギ・クルムへ（イメージ） ©SwitzerlandTourism



利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、カタール航空、フィンエア
※ツアーコード：EW099Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・9日間】 10月12日(日)	エコノミークラス利用 ¥685,000	ビジネスクラス利用 ¥1,265,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥190,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間： 国際線全区間（関空～中東主要都市～ジュネーブ、チューリッヒ～中東主要都市～関空） ※フィンエア利用の場合には、日本発着の国際線区間にのみ適用となります。		
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000：12月1日現在		

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23：45発 →	深夜、関西空港より航空機にてドバイへ。	(機中泊) □□機
2	ドバイ04：40着 ドバイ08：30発 → ジュネーブ13：15着 ⇐ ローザンヌ15：00着	航空機を乗り換え、ジュネーブへ。 着後、バスにてローザンヌへ。 【3連泊】(ローザンヌ泊) 機機夕	
3	ローザンヌ (ニヨン、イヴォワール)	午前、列車にてニヨンへ。 その後、船でレマン湖の遊覧を楽しみながらフランスの美しい村イヴォワールを訪れます。 午後、再びニヨンに戻り、列車にてローザンヌへ戻ります。 (ローザンヌ泊) 朝昼□	
4	ローザンヌ (モルジュの朝市、トロシュナ村、ラ・ヴォー地区の葡萄畑)	朝、公共交通機関を利用し、花の街モルジュの朝市へ。 その後、オードリー・ヘプバーンが暮らしたトロシュナ村を訪ねます。 午後、国ラ・ヴォー地区の葡萄畑と集落、そしてレマン湖を望む景観をプエトラムで巡ります。 (ローザンヌ泊) 朝昼□	
5	ローザンヌ午前発 ⇐ フリブール ⇐ ルツェルン夕刻着	本日は列車で巡ります。スイスが誇る荷物配送サービスを利用して、手荷物だけで気軽に列車で移動ができます。 午前、列車にてヨーロッパ屈指の歴史を持つ古都フリブールへ。 着後、フリブールの散策。 午後、列車にてルツェルンへ。 【3連泊】(ルツェルン泊) 朝昼夕	
6	ルツェルン (リギ山)	午前、ルツェルン湖を遊覧してフィッツナウへ。ヨーロッパ初の登山列車に乗りし、リギ山上へ。展望台からの眺めをお楽しみください。(注) 帰りはロープウェイにてヴェッキスに下り、船でルツェルンに戻ります。 (ルツェルン泊) 朝□□	
7	ルツェルン	ご希望の方は、  街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩にご案内します。 午前、ルツェルンの旧市街散策。 午後、自由行動。ご希望の方は実費にてピラトゥス展望台にご案内します。 (ルツェルン泊) 朝□夕	
8	ルツェルン11：00発 ⇐ チューリッヒ15：25発 → ドバイ23：45着	午前、チューリッヒ空港へ。 午後、航空機にてドバイへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 (機中泊) 朝□機	
9	ドバイ03：00発 → 関西空港17：15着	夕刻、関西空港到着後、解散。 機機□	

※日程表の時刻は、関西空港発着のエミレーツ航空を想定したものです。他の便、他の航空会社を利用する場合は、発着空港、時刻、日程が異なります。

(注)天候によりご覧にならない場合がございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食3回、夕食3回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

- ローザンヌ：モーヴェンピック・ホテル・ローザンヌ
- ルツェルン：ホテル・アストリア・ルツェルン

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

「もう一つのアルプス」ドロミテを連泊で訪ねる

ドロミテの絶景と

トレンティーノ地方の旅 10日間



簡単なハイキングコースを歩いてトレ・チーメを間近にご覧いただけます（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

ドロミテの名峰を間近に仰ぎ見るハイキングを楽しみます

コルチナ・ダンベッツォ滞在中、ドロミテを象徴する山「トレ・チーメ」へと出かけます。トレ・チーメとは「3つの塔」を意味し、チーマ・ピッコラ(2857m)、チーマ・グランデ(2999m)、チーマ・オーヴェスト(2973m)をあわせて三姉妹峰とも称ばれています。バスを降り、麓の近くまでの平坦な道を行く絶景ハイキングを楽しみましょう。目前に

2500メートルを超える3つの鋭鋒が立ちはだかる様子はさすがの迫力です。



ドロミテ街道(イメージ)



サスボルダイ展望台からの雄大な眺め(イメージ)

エメラルドグリーン湖とドロミテが織り成す姿を

ご覧いただきます

ボルツァーノからコルチナ・ダンベッツォへと続くドロミテ街道沿いを代表する名所のひとつが「ドロミテの宝石」カレツツァ湖です。槍のような峰々を湖面に映すエメラルドグリーンに輝く湖と、それを取り囲む針葉樹林が調和した美しい風景が広がります。ドロミテ東部のミズリーナ湖や、空港への道中にもコモ湖、ガルダ湖を車窓

からご覧いただき、アルプスの大自然が生んだイタリア北部の湖の風景を各地でお楽しみいただけます。



ミズリーナ湖(イメージ)



エメラルドグリーン湖を湛えたカレツツァ湖。ドロミテを代表する風景です(イメージ)



ツアープランナーより

このたびのツアーではイタリア北部のトレンティーノ＝アルト・アディジェ州を中心に巡りますが、特に北部はスイス、オーストリアと国境を接し歴史的にも関係が深く、チロルの雰囲気 が漂うエリアです。優美な印象のスイス・アルプスとは異なり、ドロミテ地方は猛々しい灰色の岩塊が特徴的です。文化的にもスイスやオーストリアからの流れを汲むチロル文化が深く残りイタリアの中の異郷と言えます。ツアーでは中心のボルツァーノとコルチナ・ダンベッツォに連泊しドロミテの山々をたっぷりご覧いただくと共に、訪れる機会の少ないカバレーゼやサロルノなどのチロルの村々もご紹介します。ドロミテ街道のドライブに展望台からの絶景、小さな村と調和する美しい風景、間近に見上げるハイキングなど、さまざまな角度からドロミテの山々と湖の絶景をお楽しみいただきます。

アルプスの原風景が残る隠れ家的なフネスの谷へ

ご案内します

アルプスの素朴な雰囲気味わえる、とっておきの場所へもご案内します。フネスの谷と呼ばれるドロミテ北部の奥地は、訪れる観光客も比較的小さい隠れ家的な場所でアルプスの原風景が広がります。ぜひとも訪ねたい

のがサンタ・マッダレーナ村です。フネスの谷の最奥に位置するこの村は、なだらかな丘に緑豊かな牧草が広がり、イメージどおりのアルプスの風景と出会えます。緩やかな坂道が続く村なので、散策も楽しめます。

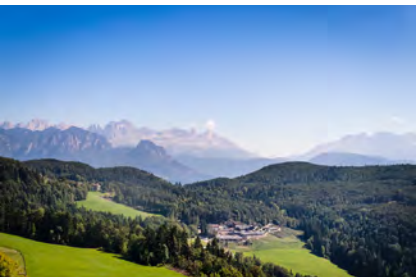


ドロミテ山塊を背景にした小さな村は絵画のような美しさです(イメージ)

ツアーの見どころ

ドロミテ観光の玄関口、ボルツァーノに3連泊

南チロル地方の中心であるボルツァーノは現在でもドイツ系住民が多く、標識などもイタリア語とドイツ語が併記され、町並みもどこか整然としています。ここに3連泊し、町の散策やレノン高原への鉄道旅を楽しみます。



ボルツァーノからロープウェイと鉄道でゆくレノン高原(イメージ)



イタリアにありながらチロルの雰囲気を持つボルツァーノ（イメージ）

トレンティーノ地方の中心、トレントの町歩き

トレントは、ルネッサンス期のフレスコ画が残る建物やロマネスク様式の大聖堂、バロックの噴水など様々な年代の建築が見られる美しい町です。一般的なツアーでは立ち寄り程度ですが、連泊して町並み散策をお楽しみください。



歴史の重なりを感じるトレントのドゥオーモ広場

利用予定航空会社：エミレーツ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エティハド航空、フィンエアー
ツアーコード：ES449Q

集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・10日間】 7月9日(水)	エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,278,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥130,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間:国際線全区間（関空～中東主要都市～ジュネーブ、チューリッヒ～中東主要都市～関空） ※フィンエアー利用の場合には、日本発着の国際線区間のみ適用となります。		
燃油サーチャージ別途目安:¥66,000・2025 年 1 月 1 日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23:45発→	深夜、関西空港より、航空機にてドバイへ。	（機中泊） ☐ ☐ 機
2	ドバイ04:40着 ドバイ09:35発→ミラノ14:10着⇐ ボルツァーノ19:30着	航空機を乗り換え、ミラノへ。着後、ボルツァーノへ向かいます。	【3連泊】(ボルツァーノ泊) 機機夕
3	ボルツァーノ⇐⇐⇐ (レノン高原)	午前、ロープウェイと鉄道にてレノン高原を訪れます。午後、ボルツァーノの散策。●ドゥオーモ、ジョット派のフレスコ画が残る●ドメニカーニ教会、○エルベ広場の市場などにご案内します。	（ボルツァーノ泊）朝昼 ☐
4	ボルツァーノ⇐⇐ (プレッサノーネ) (フネスの谷)	午前、プレッサノーネの散策を楽しみます。午後、ドロミテの奥座敷、フネスの谷へ。ガイスラー山塊を望むサンタ・マッダレーナ村を訪ねます。	（ボルツァーノ泊）朝昼 ☐
5	ボルツァーノ/08:30発⇐ ボルダイ峠⇐ オルティセイ⇐ コルチナ・ダンベッツォ18:00着	午前、カレツツァ湖にて写真ストップをした後、ボルダイ峠へ。(注)ロープウェイにてサスボルダイ展望台へご案内します。午後、オルティセイの散策を楽しみます。夕刻、コルチナ・ダンベッツォに到着します。	【2連泊】(コルチナ・ダンベッツォ泊) 朝昼夕
6	コルチナ・ダンベッツォ⇐ (トレ・チーメ、ミズリーナ湖)	午前、ドロミテを代表する岩山群トレ・チーメのハイキングにご案内します。(アウロンツォ小屋から展望台まで。往復約3時間)その後、ミズリーナ湖で写真ストップをし、コルチナ・ダンベッツォに戻ります。午後、コルチナ・ダンベッツォの町の散策をお楽しみください。	（コルチナ・ダンベッツォ泊）朝昼夕
7	コルチナ・ダンベッツォ09:00発⇐ カバレーゼ⇐ サロルノ⇐ トレント17:00着	本日は、カバレーゼやサロルノに立ち寄りながら、トレンティーノ地方の都トレントへに向かいます。宿泊は、中心部に位置する「グランド・ホテル・トレント」をご用意しました。	【2連泊】(トレント泊) 朝昼夕
8	トレント	ご希望の方は、 【R1】街の素顔に出会う朝のぶらぶら散歩 にご案内します。午前、トレントの散策。○ドゥオーモ、○ブオンコンシリオ城にご案内します。午後、自由行動。ご希望の方は実費にて、ロープウェイを利用し、トレントの町を見下ろす展望スポットにご案内します。 夕食はトレンティーノ地方の郷土料理をお召し上がりください。	（トレント泊）朝 ☐ 夕
9	トレント07:00発⇐ ミラノ14:15発→ ドバイ22:20着	朝、バスにてミラノ空港に向かいます。午後、航空機にてドバイへ。深夜、ドバイ着。	（機中泊） ☐ ☐ 機
10	ドバイ03:40発→ 関西空港17:15着	着後、航空機を乗り換え、深夜、ドバイより関西空港へ。夕刻、関西空港に到着後、解散。	機 ☐ ☐

※日程表の時刻は、関西空港発着のエミレーツ航空の利用を想定したものです。他航空会社を利用の場合、発着空港および時刻、日程は異なります。また、往路、復路ともにヴェネチア空港、またはポローニャ空港の利用となる場合があります。
(注)ドロミテ周辺では夏の間、交通規制が行われる場合があります。規制内容によっては行程を入れ替えてご案内する場合がありますのでお含みおください。

ご旅行条件とご注意
■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食7回、昼食5回、夕食5回 ■添乗員:関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄:2ページ以上必要
■ご宿泊ホテル
■ボルツァーノ：シュタットホテル・チッタ 町の中心部、ワルター広場の近くに位置する散策に便利なホテルです。 ※シャワーのみの客室となります。
■コルチナ・ダンベッツォ：フティック・ホテル・ヴィラ・ブル
■トレント：グランド・ホテル・トレント
※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

祭り・イベント

リパークルーズ

地球を歩く

ビジネスクラス利用の旅

ヨーロッパアルプスの旅

人気の旅

シルクロード

近場のアジア

船旅